



# 消 防 年 報

令 和 5 年 度 版



本署 30m級先端屈折式はしご付消防ポンプ自動車  
令和5年度オーバーホール実施

八幡浜地区施設事務組合 消防本部

令 和 6 年 刊 行

# 一 目 統 計 表

令和 6年4月1日現在

概 況	構 成 市 町	面 積	人 口	世 帯 数
	八幡浜市 伊方町 西予市三瓶町	267.84km <sup>2</sup> 八幡浜市 132.65km <sup>2</sup> 伊方町 93.83km <sup>2</sup> 西予市三瓶町 41.36km <sup>2</sup>	44,108人 八幡浜市 30,345人 伊方町 7,934人 西予市三瓶町 5,829人	22,797世帯 八幡浜市 15,363世帯 伊方町 4,310世帯 西予市三瓶町 3,124世帯

予 算 人 事	予 算	組 織	職 員 数	職員平均年齢
	1,047,824千円	消防本部 1 消 防 署 1 分 署 3	定数 107名 実員 105名 (男103名・女2名)	43.69才

車 両 水 利	ポンプ車・タンク車	特殊車両等	救 急 車	水 利
	普通消防ポンプ車 5台	はしご車 1台 救助工作車 1台 赤バイ 5台 水難救助車 1台 広報車 3台 予備救急車 1台 資機材搬送車 1台 重機搬送車(重機含む) 1台	化学自動車 2台 指揮車 1台 支援車 1台 山林火災活動車 1台 小型P付水槽車 1台 軽資機材搬送車 1台	高規格救急車 5台

予 防	防火対象物	危険物施設	住宅用火災警報器設置率	幼少年消防クラブ
	1,756施設 八幡浜市 1,129施設 伊方町 384施設 西予市三瓶町 243施設	196施設 八幡浜市 98施設 伊方町 86施設 西予市三瓶町 12施設	89% (設置率) 75% (条例適合率)	17団体 404人

火災件数等 (令和5年中)	火 災 件 数	死 傷 者	出 火 原 因	損 害 額
	23件 八幡浜市 13件 伊方町 5件 西予市三瓶町 5件	死者 1人 負傷者 3人	1位 たき火 4件 2位 たばこ ガステーブル 各2件 3位 屋内配線他5 各1件 ※原因不明を除く	82,629,000円

救急件数等 (令和5年中)	救 急 件 数	救急事故種別	救急搬送人員	熱中症搬送者数
	2,555件 八幡浜市 1,837件 伊方町 477件 西予市三瓶町 241件	1位 急病 1,593件 2位 一般負傷 530件 3位 転院搬送 278件	2,209人 八幡浜市 1,569件 伊方町 421件 西予市三瓶町 219人	24人

通 信 (令和5年中) 消防団	119番受信回数	気 象	団 数	団 員 数
	3,507件	最高気温 36.0℃ 最低気温 -2.7℃ 総雨量 1,407.5mm	2団 八幡浜市消防団 伊方町消防団	八幡浜市 定数 757人 実員 694人 伊方町 定数 544人 実員 474人

# 目 次

八幡浜地区施設事務組合の位置及び地勢・・・ 1・2

## 総 務 編

組合消防のあゆみ・・・・・・・・・・・・・・・・	3～13
消防組織・・・・・・・・・・・・・・・・	14
消防職員配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・	15
消防本部の事務分掌・・・・・・・・・・・・・・・・	15～17
消防署の事務分掌・・・・・・・・・・・・・・・・	17～18
消防庁舎の現況・・・・・・・・・・・・・・・・	19
管内市町別人口・世帯数・面積・・・・・・・・	19
消防吏員・消防車等に対する	
人口及び世帯数等の割合・・・・・・・・	19
消防力の基準と現勢・・・・・・・・・・・・・・・・	20
消防職員年齢調・・・・・・・・・・・・・・・・	21
消防職員勤務年数調・・・・・・・・・・・・・・・・	21
消防職員居住地状況・・・・・・・・・・・・・・・・	22
消防学校入校状況・・・・・・・・・・・・・・・・	22
救急救命士研修所入所状況・・・・・・・・	22
消防職員の免許・特殊技能資格取得状況・・・	23
組合消防の予算額・・・・・・・・・・・・・・・・	24
組合消防の2市1町負担金・・・・・・・・	24
消防相互応援協定等・・・・・・・・・・・・・・・・	25～26

## 予 防 編

消防用設備等を必要とする	
防火対象物数・・・・・・・・	27
防火管理者選任義務対象物数・・・・・・・・	28
防火対象物中高層建築物	
(4階以上)の現況・・・・・・・・	29

防火対象物梯子架梯率・・・・・・・・	29
防火対象物査察実施状況・・・・・・・・	30
消防法、火災予防条例等による	
各種届出事務処理状況・・・・・・・・	31
建築同意工事別用途別事務処理状況・・・・・・・・	32
危険物施設数・・・・・・・・	33
危険物関係事務処理状況・・・・・・・・	34
危険物手数料及び証明手数料徴収状況・・・	35

## 警 防 編

八幡浜消防通信システム図・・・・・・・・	36
無線施設保有状況・・・・・・・・	37
無線設備状況・・・・・・・・	38
無線設備状況(原子力防災無線)・・・・・・・・	39
無線設備状況(八幡浜市消防団)・・・・・・・・	39
消防ポンプ及び車両・・・・・・・・	40～41
保有機械器具一覧表・・・・・・・・	42～43
原子力防災資機材配備状況表・・・・・・・・	44～45
消防水利施設・・・・・・・・	46

## 火 災 編

管内火災概況・・・・・・・・	47
市町別火災概況・・・・・・・・	48
月別火災種別発生状況・・・・・・・・	49
月別建物火災状況・・・・・・・・	50
月別建物用途別火災発生状況・・・・・・・・	51
時間帯別出火件数及び損害額・・・・・・・・	52
曜日別出火件数及び損害額・・・・・・・・	52

時間帯・曜日・覚知別出火件数	52
原因別出火件数、損害額及び順位	53
年別出火件数状況	54

## 救 急 編

救急活動一目統計比較	55
市町別救急出場状況	56
月別救急出場状況	57
時間別救急出場状況	58
職業別搬送人員状況	59
年齢区分別搬送人員状況	60
収容所要時間別搬送人員状況	60
傷病程度別搬送人員状況	61
年別救急出場推移	62

## 救 助 編

救助活動件数及び救助人員の推移	63
救助出動・活動・救助人員の推移	63
事故種別救助活動状況	63
事故種別発生場所別活動件数	64
事故種別活動人員	64
事故種別活動車両区分台数	64
市町別事故種別活動件数	65
月別事故種別活動件数	65
曜日別事故種別活動件数	65

## 気 象 編

月別気象状況表	66
月別降雨量	67
月別火災発生状況と気象の関係	68

## 消 防 団 編

消防団の機構	69 ~ 70
消防団員の人員並びに装備	71
消防団員の年齢構成	72
消防団員の在職年数	72
消防団員年報酬	73
消防団員出動手当	73

## 八幡浜地区施設事務組合の位置及び地勢

当地域は、愛媛県の西南部に位置し、昭和59年4月1日、中核にあたる八幡浜市(東経132度26分18秒・北緯33度27分22秒)と西宇和郡5町(保内町・伊方町・瀬戸町・三崎町・三瓶町)による組合消防体制が整備された地域である。市町村合併に伴い、平成16年4月1日、三瓶町が東宇和郡4町と合併し「西予市」となったが、旧三瓶町の区域については、引き続き当組合が事務を共同処理することとなった。さらに平成17年3月28日、八幡浜市と保内町が合併し「八幡浜市」、同年4月1日、伊方町・瀬戸町・三崎町が合併し「伊方町」となり、現在2市1町で事務を共同処理している。

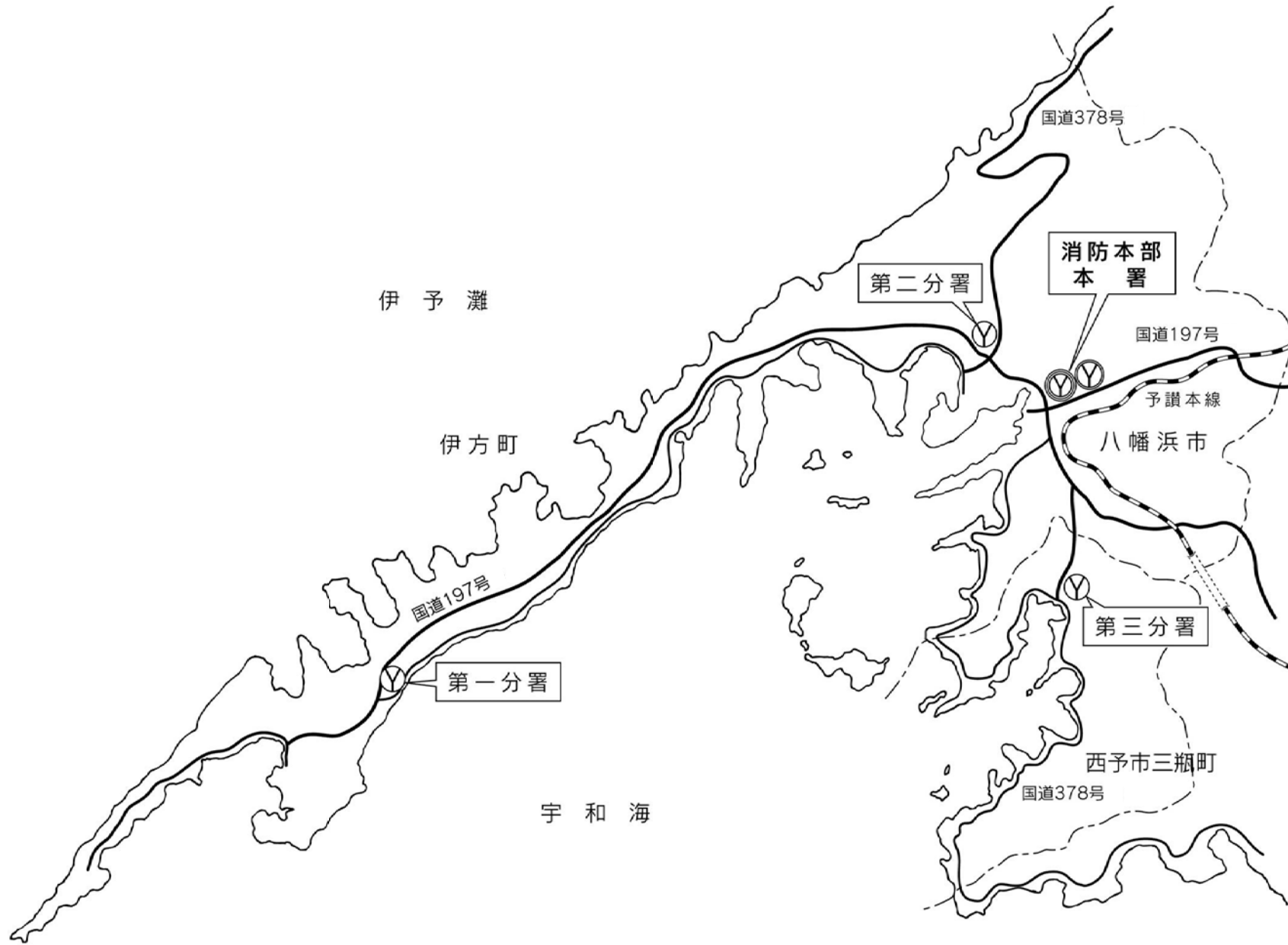
地形は東と南の二方は山に囲まれ、山系を境にして大洲市(大洲地区広域消防管内)と、西予市宇和町(西予市消防管内)に接し、北は瀬戸内海の伊予灘に山が海岸まで隣接し、またリアス式海岸特有の入江が多く、細長い佐田岬半島が延々52kmにわたり豊後水道に延びている。

また、これらの地域のほとんどが山間地帯であり、平坦部は八幡浜市・保内町・西予市三瓶町にわずかに開け、市街地を形成しているが、その他の地域は山すそと海岸のわずかな平坦部に集落が点在している。

しかし、当地域は四国の最西端に位置することから、九州大分県の各都市を結ぶ海上交通の基点とともに、陸上交通としては、国道197号が大分市まで通じている。

また、漁業基地港としても西日本屈指の港としてひらけている。





# 組 合 消 防 の あ ゆ み

## 1 組合消防の発足

昭和57年八幡浜市を中核とする1市5町（八幡浜市・保内町・伊方町・瀬戸町・三崎町・三瓶町）で広域消防の機運が高まり、常備消防と救急体制の確立を図るため、組合消防設立に向けてその手続きがなされた。

昭和57年 7月14日	第1回広域消防事務組合設立に関する事務打合せ開催（計画案の説明）
昭和57年 7月21日	第2回同上（計画案の審議）
昭和57年 8月12日	第3回同上（同 上）
昭和57年 9月 4日	第4回同上（政令指定申請の検討）
昭和57年 9月14日	保内町議会全員協議会で広域消防事務組合設立計画案及び八西施設事務組合規約の変更についての事前説明を行う。
昭和57年 9月16日	八幡浜市議会全員協議会で同上。
昭和57年 9月21日	瀬戸町議会全員協議会で同上。
昭和57年 9月22日	伊方町議会全員協議会で同上。 三瓶町議会全員協議会で同上。
昭和57年10月12日	三崎町議会全員協議会で同上。
昭和57年12月	1市5町の各定例議会において八西施設事務組合規約の変更が議決された。
昭和58年 4月 1日	愛媛県知事から八西施設事務組合規約の変更許可があり、八幡浜地区施設事務組合となった。
昭和58年 4月 2日	5町は自治大臣から消防本部及び消防署を置かなければならない政令指定を受けた。
昭和58年 6月 6日	八幡浜地区施設事務組合議会で八幡浜地区施設事務組合消防本部及び消防署の設置等に関する条例が議決された。
昭和58年 8月 6日	日本消防協会から救急自動車の寄贈を受けた。
昭和58年 9月 1日	消防職員21名を採用。（9月13日から昭和59年3月9日まで愛媛県消防学校へ入校）
昭和58年11月24日	日本防火協会から防火広報車の寄贈を受けた。
昭和58年12月24日	愛媛県共済農業共同組合から救急自動車の寄贈を受けた。
昭和59年 3月13日	広報車1台を購入した。
昭和59年 3月19日	ポンプ自動車3台、救急自動車1台及び広報車2台を購入した。
昭和59年 3月	瀬戸町・保内町・三瓶町に分署庁舎が落成した。 3分署に無線機一式を配備した。
昭和59年 3月30日	広域消防業務開始を目前に消防観閲式を行った。

## 2 広域消防業務開始

昭和59年 4月 1日 八幡浜市消防本部の職員37人を採用し、事務職員 1人を八幡浜市から派遣され、職員は59人となり、

消 防 本 部	8人	} の配置となった。
本 署	28人	
第 一 分 署	9人	
第 二 分 署	7人	
第 三 分 署	7人	

本部の庁舎及び備品は八幡浜市から無償で引継ぎ、業務を開始した。

職員条例定数を86名と定める。

職員13人を採用し72人となった。(13人は4月11日から9月28日まで愛媛県消防学校へ入校)

昭和59年10月 1日 13人の配置で、

消 防 本 部	10人	} となった。
本 署	29人	
第 一 分 署	11人	
第 二 分 署	11人	
第 三 分 署	11人	

昭和60年 4月 1日 職員8人を採用し、80人となった。(8人は4月9日から9月27日まで愛媛県消防学校へ入校)

故野本吉兵衛氏から寄付金を受け、コンビネーションマシン等一式を購入した。

昭和60年 9月30日 日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車 1台の寄贈を受けた。

昭和60年10月 1日 8人の配置で、

消 防 本 部	13人	} となった。
本 署	30人	
第 一 分 署	12人	
第 二 分 署	13人	
第 三 分 署	12人	

昭和61年 3月25日 消防本部及び本署の庁舎が落成した。

救急指令装置B型を購入した。

昭和61年 4月 1日 新庁舎で業務を開始した。

昭和62年 4月 1日 昭和62年3月末で3人退職したため、職員数77人となった。

昭和62年10月26日 30m級はしご付消防自動車を購入した。

昭和63年 4月 1日 昭和63年3月末で2人退職し、欠員4人を新規採用し、職員79人となった。  
(4人は4月7日から9月30日まで愛媛県消防学校へ入校)



- 平成元年 6月 2日 八幡浜地区危険物安全協会から防火指導車の寄贈を受けた。
- 平成 2年 2月12日 日本自動車工業会から救急自動車の寄贈を受けた。
- 平成 3年 4月 1日 平成3年3月末で4人退職し、7人を新規採用して職員82人となった。  
(7人は4月8日から9月30日まで愛媛県消防学校へ入校)
- 平成 3年10月 1日 7人の配置で、
- |         |     |         |
|---------|-----|---------|
| 消 防 本 部 | 11人 | } となった。 |
| 本 署     | 34人 |         |
| 第 一 分 署 | 12人 |         |
| 第 二 分 署 | 13人 |         |
| 第 三 分 署 | 12人 |         |
- 平成 3年12月 6日 救助工作車を購入した。
- 平成 4年 2月27日 日本損害保険協会から救急自動車の寄贈を受けた。
- 平成 4年 4月 1日 平成4年3月末で1人退職したため、職員数81人となった。  
水難救助隊発隊
- 平成 5年 3月31日 消防ポンプ自動車1台(本署)を更新した。
- 平成 5年 4月 1日 平成5年3月末で1人退職し、欠員6人を新規採用し、職員86人となった。  
(6人は4月5日から9月30日まで愛媛県消防学校へ入校)
- 平成 5年10月 1日 6人の配置で、
- |         |     |         |
|---------|-----|---------|
| 消 防 本 部 | 13人 | } となった。 |
| 本 署     | 33人 |         |
| 第 一 分 署 | 13人 |         |
| 第 二 分 署 | 14人 |         |
| 第 三 分 署 | 13人 |         |
- 平成 5年11月12日 水槽付ポンプ自動車(本署)を更新した。
- 平成 6年10月31日 愛媛県共済農業共同組合連合会から救急自動車の寄贈を受け、第二分署の救急自動車を更新した。
- 平成 7年 1月31日 救急自動車(本署)を高規格救急自動車に更新した。
- 平成 7年 3月22日 西南土建株式会社から高度救命処置訓練用資機材の寄贈を受けた。
- 平成 7年 4月 1日 平成6年8月の組合議会において、職員条例定数を86人から97人に増員した。  
平成7年3月末で1人退職し、9人を新規採用して職員94人となった。  
(9人は4月10日から9月29日まで愛媛県消防学校へ入校)
- 平成 7年 4月17日 1人退職し、職員93人となった。
- 平成 8年 3月 8日 消防ポンプ自動車(810 水槽付)(第一分署)を更新した。
- 平成 8年 4月 1日 平成8年3月末で1人退職し、5人を新規採用して職員97人となった。  
(5人は4月8日から9月27日まで愛媛県消防学校へ入校)

- 平成 8年10月 1日 5人の配置で、
- |         |     |         |
|---------|-----|---------|
| 消 防 本 部 | 13人 | } となった。 |
| 本 署     | 38人 |         |
| 第 一 分 署 | 15人 |         |
| 第 二 分 署 | 16人 |         |
| 第 三 分 署 | 15人 |         |
- 平成 8年11月12日 1人退職し、職員96人となった。
- 平成 9年 4月 1日 平成9年3月末で1人退職し、事務職員1人（八幡浜市より派遣）を八幡浜市が召還し、職員94人となった。
- 平成 9年 7月25日 八幡浜地区危険物安全協会から防火指導車の寄贈を受けた。
- 平成 9年 9月12日 防火広報車（10人乗）（本署）を更新した。
- 平成 9年12月18日 消防ポンプ自動車（800 水槽付）（第二分署）を更新した。
- 平成10年 4月 1日 平成10年3月末で1人退職し、4人を新規採用して職員97人となった。  
（4人は4月6日から10月9日まで愛媛県消防学校へ入校）  
愛媛県消防防災航空隊に職員1名を派遣した。
- 平成10年 6月 1日 平成10年5月末で1人退職し、職員96人となった。
- 平成10年 7月18日 西宇和郡瀬戸町川之浜、福島静子氏から高度救命処置訓練用資器材の寄贈を受けた。
- 平成10年11月 1日 4人の配置で、
- |         |     |         |
|---------|-----|---------|
| 消 防 本 部 | 13人 | } となった。 |
| 本 署     | 37人 |         |
| 第 一 分 署 | 15人 |         |
| 第 二 分 署 | 16人 |         |
| 第 三 分 署 | 15人 |         |
- 平成11年 1月26日 消防ポンプ自動車（800 水槽付）（第三分署）を更新した。
- 平成12年 3月31日 愛媛県消防防災航空隊への派遣を終了した。
- 平成12年 4月 1日 平成12年3月末で1人退職し、2人を新規採用して職員97人となった。  
（2人は4月5日から9月29日まで愛媛県消防学校へ入校）  
愛媛県消防学校教官に職員1名を派遣した。
- 平成12年 8月11日 広報車（第三分署）を更新した。
- 平成12年10月 1日 2人の配置で、
- |         |     |         |
|---------|-----|---------|
| 消 防 本 部 | 14人 | } となった。 |
| 本 署     | 37人 |         |
| 第 一 分 署 | 15人 |         |
| 第 二 分 署 | 16人 |         |
| 第 三 分 署 | 15人 |         |

- 平成12年11月27日 全国共済農業共同組合連合会愛媛県本部から救急自動車の寄贈を受け、第三分署の救急自動車を更新した。
- 平成13年 4月 1日 平成13年3月の組合議会において、職員条例定数を97人から107人に増員した。
- 平成13年 9月27日 財団法人日本宝くじ協会から消火・通報訓練指導車（けすゾウくん）の寄贈を受けた。
- 平成13年 9月28日 広報車（第二分署）を更新した。
- 平成13年12月10日 救急自動車（第一分署）を高規格救急自動車に更新した。
- 平成14年 3月29日 消防本部第二庁舎が落成した。
- 平成14年 3月31日 愛媛県消防学校教官の派遣を終了した。
- 平成14年 4月 1日 平成14年3月末で1人退職し、4人を新規採用して職員100人となった。

4人の配置で、

消 防 本 部	15人	} となった。
本 署	39人	
第 一 分 署	15人	
第 二 分 署	16人	
第 三 分 署	15人	

愛媛県消防防災航空隊に職員1名を派遣した。

- 平成14年12月16日 日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車の寄贈を受けた。
- 平成15年 4月 1日 平成15年3月末で2人退職し、職員98人となった。（平成14年4月1日付新規採用者4人は15年4月7日から9月30日まで愛媛県消防学校へ入校）

消 防 本 部	18人	} となった。
本 署	34人	
第 一 分 署	15人	
第 二 分 署	16人	
第 三 分 署	15人	

消防緊急通信指令システム（ 型）を更新し、運用を開始した。

- 平成16年 3月31日 愛媛県消防防災航空隊への派遣を終了した。
- 平成16年 4月 1日 平成16年3月末で1人退職し、5人を新規採用し職員102人となった。（平成16年4月1日付新規採用者5人は4月7日から9月30日まで愛媛県消防学校へ入校）
- 市町村合併により、構成市町が2市4町となる。（平成16年4月1日 三瓶町 宇和町他3町が合併し西予市誕生）

消 防 本 部	18人	} となった。
本 署	38人	
第 一 分 署	15人	
第 二 分 署	16人	
第 三 分 署	15人	

平成17年 2月16日 全国共済農業共同組合連合会愛媛県本部から高規格救急自動車車両の寄贈を受け、高度救命処置用資機材を購入し、第二分署の救急自動車を高規格救急自動車に更新した。

平成17年 4月 1日 平成17年3月末で2人退職し、職員100人となった。  
市町村合併により、構成市町が2市1町となる。(平成17年3月28日 八幡浜市保内町が合併し、八幡浜市誕生。平成17年4月1日 伊方町・瀬戸町・三崎町が合併し、伊方町誕生)

消 防 本 部	13人	} となった。
本 署	41人	
第 一 分 署	15人	
第 二 分 署	16人	
第 三 分 署	15人	

平成18年 4月 1日 愛媛県消防防災航空隊に職員1名を派遣した。

平成18年 7月 1日 八幡浜市危機管理室へ職員1人を派遣し、八幡浜市から消防広域再編担当として市職員1人の派遣を受ける。

平成18年12月21日 救急自動車(第三分署)を高規格救急自動車に更新した。

平成19年 4月 1日 平成19年3月末で1人退職し、職員(消防吏員98人・事務吏員1人)99人となった。

消 防 本 部	14人 (事務吏員1人含む)	} となった。
本 署	40人	
第 一 分 署	15人	
第 二 分 署	15人	
第 三 分 署	15人	

平成19年 9月26日 水難救助車を購入した。

平成20年 4月 1日 平成20年3月末で4人退職し、5人を新規採用し職員(消防吏員99人・事務吏員1人)100人となった。

(5人は4月8日から9月30日まで愛媛県消防学校へ入校)

消 防 本 部	20人 (事務吏員1人含む)	} となった。
本 署	38人	
第 一 分 署	14人	
第 二 分 署	14人	
第 三 分 署	14人	

- 平成20年10月 1日 特殊災害機動部隊発隊
- 平成20年12月31日 1人退職し、職員（消防吏員98人・事務吏員1人）99人となった。
- 平成21年 2月26日 高規格救急自動車（本署）を更新した。
- 平成21年 3月31日 愛媛県消防防災航空隊への派遣を終了した。
- 平成21年 5月27日 八幡浜地区危険物安全協会から査察車の寄贈を受けた。
- 平成21年10月 1日 消防緊急通信指令システム( 型)を部分更新した。
- 平成21年10月26日 救急自動車（本署）を高規格救急自動車に更新した。
- 平成22年 1月20日 広報車(第一分署)の更新と併せ災害時消防活動2輪車を購入した。
- 平成22年 3月27日 国際ソロプチミスト八幡浜から災害時消防活動2輪車の寄贈を受けた。
- 平成22年 4月 1日 平成22年3月末で2人退職し3人を新規採用して職員(消防吏員99人・事務吏員1人)100人となった。

八幡浜市危機管理室へ職員1名を派遣し、八幡浜市から消防広域再編担当として市職員1人の派遣を受ける。

(平成22年4月1日付新規採用者3人は4月6日から9月30日まで愛媛県消防学校へ入校)

消 防 本 部	16人	（事務吏員1人含む）	}	となった。
本 署	39人			
第 一 分 署	15人			
第 二 分 署	15人			
第 三 分 署	15人			

災害時消防活動2輪車隊発隊

- 平成22年10月 1日 総務省消防庁から新発信地表示システムと位置情報通知システムの統合に係る実証実験により、位置情報通知システム(統合型)を整備した。
- 平成22年12月15日 総務省消防庁から緊急地域安全対策事業として支援車 型の配備を受ける。
- 平成23年 2月 7日 全国共済農業共同組合連合会愛媛県本部から高規格救急自動車車両の寄贈を受け、第一分署の高規格救急自動車を更新した。
- 平成23年 2月17日 消防ポンプ自動車（700 水槽付）(本署)を更新した。  
山林火災活動車(本署)を更新した。
- 平成23年 3月23日 30m級はしご付消防ポンプ自動車を更新した。
- 平成23年 8月23日 第一分署救急車用高度救命処置資機材を購入した。
- 平成23年11月28日 富士シリシア化学株式会社から災害時消防活動2輪車の寄贈を受けた。
- 平成24年 3月 2日 指揮車(本署)を更新した。
- 平成24年 3月 9日 救助工作車 型(本署)を更新した。  
電磁波探査装置を購入した。
- 平成24年 4月 1日 特別救助隊発隊
- 平成24年 4月30日 1人退職し、職員99人となった。

- 平成24年 7月20日 1人懲戒免職とし、職員98人となった。
- 平成25年 3月 9日 八幡浜みなとライオンズクラブから災害時消防活動2輪車2台の寄贈を受けた。
- 平成25年 3月12日 総務省消防庁から国有財産の無償使用に基づき重機（5t級）及び重機搬送車の配備を受ける。
- 平成25年 4月 1日 3人を新規採用し職員（消防吏員100人・事務吏員1人）101人となった。  
（3人は4月3日から9月27日まで愛媛県消防学校へ入校）
- |         |     |            |         |
|---------|-----|------------|---------|
| 消 防 本 部 | 20人 | （事務吏員1人含む） | } となった。 |
| 本 署     | 38人 |            |         |
| 第 一 分 署 | 14人 |            |         |
| 第 二 分 署 | 15人 |            |         |
| 第 三 分 署 | 14人 |            |         |
- 八幡浜市総務課危機管理原子力対策室に職員1名を派遣した。  
愛媛県消防防災航空隊に職員1名を派遣した。
- 平成25年 6月30日 1人退職し、職員100人となった。
- 平成25年 8月19日 愛媛県医療圏別地域医療連携体制構築事業費補助金の交付を受け、心電図伝送システムを整備した。
- 平成25年12月31日 1人退職し、職員99人となった。
- 平成26年 1月30日 消防ポンプ自動車（810 水槽付）（第一分署）を更新した。
- 平成26年 4月 1日 4人を新規採用し職員（消防吏員102人・事務吏員1人）103人となった。  
（4人は4月3日から9月19日まで愛媛県消防学校へ入校）
- |         |     |            |         |
|---------|-----|------------|---------|
| 消 防 本 部 | 19人 | （事務吏員1人含む） | } となった。 |
| 本 署     | 41人 |            |         |
| 第 一 分 署 | 14人 |            |         |
| 第 二 分 署 | 15人 |            |         |
| 第 三 分 署 | 14人 |            |         |
- 平成26年 8月25日 スペシャルライズド・ジャパン合同会社からマウンテンバイク6台及びヘルメット6個の寄贈を受け、災害時消防活動二輪車（MTB）隊発隊した。
- 平成26年10月 1日 伊方町総務課危機管理室に職員1名を派遣した。
- 平成27年 4月 1日 消防救急デジタル無線の運用を開始した。  
平成27年3月末で1人退職し、3人を新規採用し職員105人となった。  
（3人は4月6日から9月25日まで愛媛県消防学校へ入校）  
愛媛県県民環境部防災局消防防災安全課に職員1名を派遣した。
- |         |     |  |         |
|---------|-----|--|---------|
| 消 防 本 部 | 22人 |  | } となった。 |
| 本 署     | 40人 |  |         |
| 第 一 分 署 | 14人 |  |         |
| 第 二 分 署 | 15人 |  |         |
| 第 三 分 署 | 14人 |  |         |
- 平成27年10月27日 佐々木ヒサ子氏から高規格救急自動車車両2台の寄贈を受け、本署及び第二分署の高規格救急自動車を更新した。

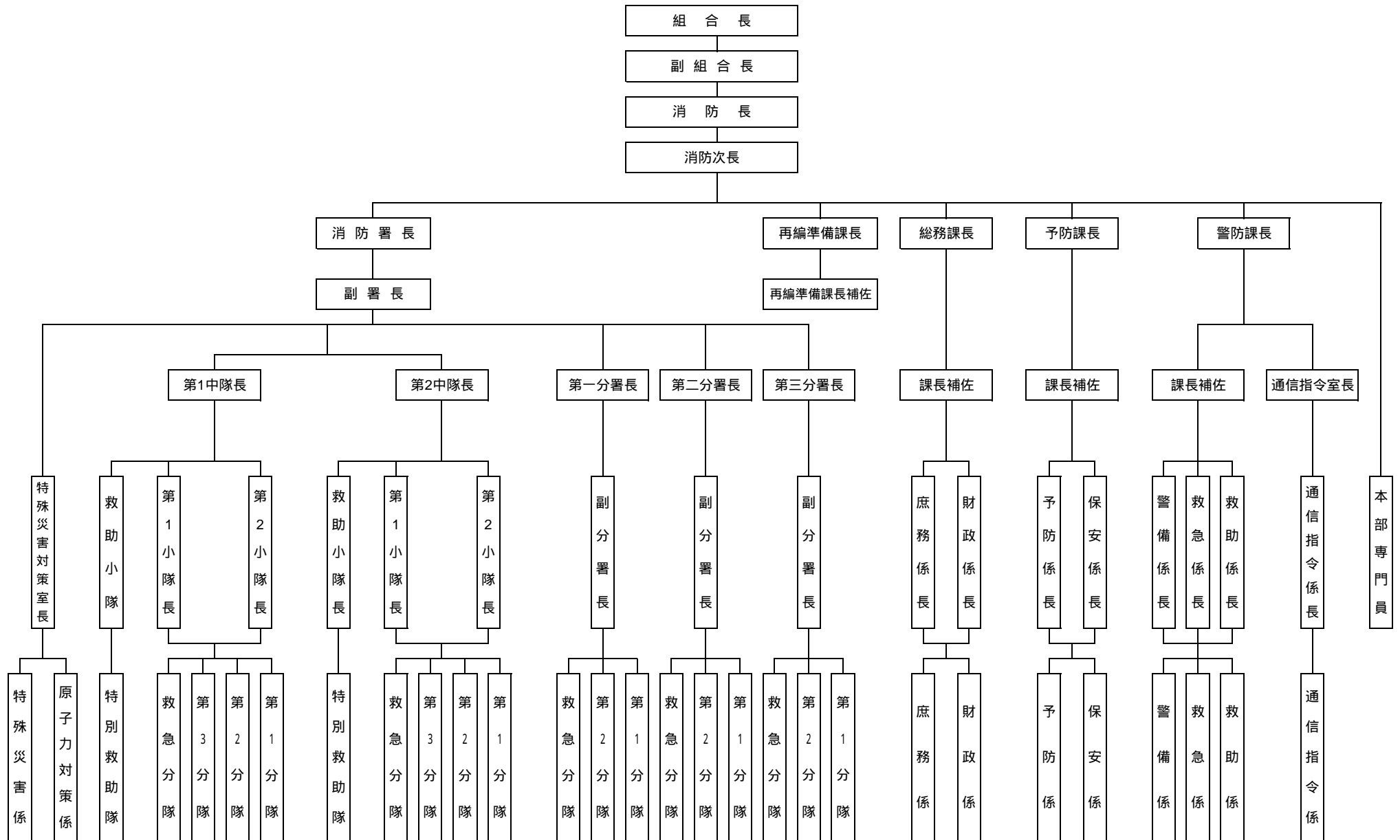
- 平成27年11月25日 消防ポンプ自動車（CD- 型）（第二分署）を更新した。
- 平成28年 3月31日 愛媛県消防防災航空隊への派遣を終了した。  
八幡浜市総務課危機管理原子力対策室への派遣を終了した。
- 平成28年 4月 1日 八幡浜市総務課危機管理原子力対策室に職員 1 名を派遣した。  
消防緊急通信指令システム(指令管制系)を部分更新した。
- 平成28年 6月13日 1人退職し、職員104人となった。
- 平成29年 1月26日 全国共済農業共同組合連合会愛媛県本部から高規格救急自動車車両の寄贈を受け、第三分署の高規格救急自動車を更新した。
- 平成29年 2月28日 化学消防ポンプ自動車 型（本署）を配備した。
- 平成29年 3月31日 愛媛県県民環境部防災局消防防災安全課への派遣を終了した。  
伊方町総務課危機管理室への派遣を終了した。
- 平成29年 4月 1日 2人を新規採用し職員106人となった。  
（2人は4月5日から9月22日まで愛媛県消防学校へ入校）  
愛媛県県民環境部防災局消防防災安全課に職員1名を派遣した。  
伊方町総務課危機管理室に職員1名を派遣した。
- |         |     |
|---------|-----|
| 消 防 本 部 | 22人 |
| 本 署     | 41人 |
| 第 一 分 署 | 14人 |
| 第 二 分 署 | 15人 |
| 第 三 分 署 | 14人 |
- } となった。
- 平成30年 3月 9日 八幡浜地区危険物安全協会から軽資機材搬送車の寄贈を受け、本署に配備した。
- 平成30年 3月16日 現地災害対策拠点施設放射線防護対策のため消防本部庁舎を改修した。
- 平成30年 3月19日 第二分署救急車用高度救命処置資機材を更新した。
- 平成30年 4月 1日 平成30年3月末で2人退職し、3人を新規採用し職員106人となった。  
（3人は4月4日から9月21日まで愛媛県消防学校へ入校）  
愛媛県消防防災航空隊に職員1名を派遣した。
- |         |     |
|---------|-----|
| 消 防 本 部 | 22人 |
| 本 署     | 41人 |
| 第 一 分 署 | 14人 |
| 第 二 分 署 | 15人 |
| 第 三 分 署 | 14人 |
- } となった。
- 平成30年 9月25日 広報車(第三分署)を更新した。
- 平成31年 3月31日 愛媛県県民環境部防災局消防防災安全課への派遣を終了した。  
伊方町総務課危機管理室への派遣を終了した。  
八幡浜市からの派遣が終了した。
- 平成31年 4月 1日 平成31年3月末で2人退職し、職員105人となった。  
八幡浜市から消防広域再編担当として職員1名の派遣を受けた。  
伊方町総務課危機管理室に職員1名を派遣した。
- |         |               |
|---------|---------------|
| 消 防 本 部 | 22人（事務吏員1人含む） |
| 本 署     | 40人           |
| 第 一 分 署 | 14人           |
| 第 二 分 署 | 15人           |
| 第 三 分 署 | 14人           |
- } となった。

- 令和元年 9月12日 四国名鉄運輸株式会社から資機材搬送車の寄贈を受け、本署に配備した。
- 令和元年 9月26日 広報車(第二分署)を更新した。
- 令和 2年 3月31日 八幡浜市総務課危機管理原子力対策室への派遣を終了した。
- 令和 2年 4月 1日 令和2年3月末で4人退職し、3人を新規採用し職員104人となった。  
八幡浜市総務課危機管理原子力対策室へ職員1名を派遣した。
- |         |     |            |         |
|---------|-----|------------|---------|
| 消 防 本 部 | 23人 | (事務吏員1人含む) | } となった。 |
| 本 署     | 38人 |            |         |
| 第 一 分 署 | 14人 |            |         |
| 第 二 分 署 | 15人 |            |         |
| 第 三 分 署 | 14人 |            |         |
- 令和 3年 2月 5日 消防ポンプ自動車(CD- 型)(第三分署)を更新した。
- 令和 3年 3月31日 伊方町総務課危機管理室への派遣を終了した。  
愛媛県消防防災航空隊への派遣を終了した。
- 令和 3年 4月 1日 令和3年3月末で1人退職し、4人を新規採用し職員107人となった。  
伊方町総務課危機管理室へ職員2名を派遣した。
- |         |     |            |         |
|---------|-----|------------|---------|
| 消 防 本 部 | 24人 | (事務吏員1人含む) | } となった。 |
| 本 署     | 40人 |            |         |
| 第 一 分 署 | 14人 |            |         |
| 第 二 分 署 | 15人 |            |         |
| 第 三 分 署 | 14人 |            |         |
- 令和 3年11月10日 1人退職し、職員106名となった。
- 令和 4年 2月22日 全国共済農業共同組合連合会愛媛県本部から高規格救急自動車車両の寄贈を受け、第一分署の高規格救急自動車を更新した。
- 令和 4年 4月 1日 令和4年3月末で3人退職し、2人を新規採用、1人を再任用し、職員106人となった。
- |         |     |            |         |
|---------|-----|------------|---------|
| 消 防 本 部 | 26人 | (事務吏員1人含む) | } となった。 |
| 本 署     | 38人 |            |         |
| 第 一 分 署 | 14人 |            |         |
| 第 二 分 署 | 14人 |            |         |
| 第 三 分 署 | 14人 |            |         |
- 令和 4年 7月31日 1人退職し、職員105名となった。
- 令和 4年12月14日 軽四自動車(本署)を購入した。
- 令和 5年 3月30日 小型動力ポンプ付水槽車 型(本署)を購入した。
- 令和 5年 3月31日 伊方町総務課危機管理室への派遣(2名)を終了した。
- 令和 5年 4月 1日 令和5年3月末で5人退職し、4人を新規採用、3人を再任用し、職員106人となった。  
愛媛県消防防災航空隊へ職員1名を派遣した。  
伊方町総務課危機管理室へ職員1名を派遣した。
- |         |     |            |         |
|---------|-----|------------|---------|
| 消 防 本 部 | 26人 | (事務吏員1人含む) | } となった。 |
| 本 署     | 38人 |            |         |
| 第 一 分 署 | 14人 |            |         |
| 第 二 分 署 | 14人 |            |         |
| 第 三 分 署 | 14人 |            |         |
- 令和 5年 4月 1日 消防指令システム(指令管制系)及び消防デジタル無線(制御系)を部分更新した。



令和 6年 4月 1日 令和6年3月末で5人退職し、4人を新規採用、2人を再任用し、職員105人となった。

消 防 本 部	23人	(事務吏員1人含む)	}	となった。
本 署	40人			
第 一 分 署	14人			
第 二 分 署	14人			
第 三 分 署	14人			



# 消防職員配置状況

(令和6年4月1日現在)

	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	小計	その他	計
消防長	1							1		1
消防次長		1						1		1
消防署長		1						1		1
副署長		1						1		1
総務課		1	1	3	1		4	10		10
再編準備課			兼務(1)						1	兼務(1)1
予防課		1	2	2				5		5
警防課		1	3	兼務(8)	兼務(1)	兼務(1)		兼務(10)4		兼務(10)4
消防本部付				1				1		1
消防署付					1			1		1
特殊災害対策室			兼務(1)	兼務(1)				兼務(2)		兼務(2)
本署			4	15	4	8	6	37		37
第一分署			2	6	4		2	14		14
第二分署			2	7	3	1	1	14		14
第三分署			2	9	1		2	14		14
合計	1	6	16	43	14	9	15	104	1	105

## 消防本部の事務分掌

(各課共通事務分掌)

- 1 所管事務の庶務に関すること。
- 2 所管事務の調査統計に関すること。
- 3 所管事務に係る文書の保存、整理に関すること。
- 4 所管事務の諸証明に関すること。

(総務課)

- 1 消防の総合企画、調整に関すること。
- 2 儀式、儀礼及び会議に関すること。
- 3 報道機関との連絡調整に関すること。
- 4 公印の管理に関すること。
- 5 消防情報収集及び消防統計に関すること。
- 6 条例、規則及び訓令等の制定、改廃に関すること。

( 警 防 課 )

- 1 警防計画に関すること。
- 2 消防水利の調査、研究に関すること。
- 3 消防職、団員の訓練指導に関すること。
- 4 消防対象物の査察及び調査に関すること。
- 5 火災警報の発令に関すること。
- 6 気象観測に関すること。
- 7 山林の火入れ及び八幡浜地区施設事務組合火災予防条例(昭和59年条例第3号)第45条に基づく各種届出に関すること。
- 8 水、火災、地震等の防災対策に関すること。
- 9 防災に関する住民啓発に関すること。
- 10 地域防災計画、国民保護計画及び水防計画に基づく消防本部及び消防署の活動に関すること。
- 11 構成市町危機管理室との連携に関すること。
- 12 消防相互応援協定に関すること。
- 13 緊急消防援助隊に関すること。
- 14 災害対策本部等の運営に関すること。
- 15 救急、救助及び潜水の調査研究に関すること。
- 16 有線通信業務及び保全に関すること。
- 17 消防無線通信業務及び保全に関すること。
- 18 水火災、その他災害の受発信に関すること。
- 19 病院との連絡調整に関すること。
- 20 消防用車両及び消防用機械器具の整備保全に関すること。
- 21 消防用燃料の管理に関すること。
- 22 その他警防に関すること。

- 7 栄典に関すること。
- 8 文書の收受、発送に関すること。
- 9 職員の任免、進退、賞罰及び身分に関すること。
- 10 職員の人事管理及び服務に関すること。
- 11 職員の給与及び諸手当に関すること。
- 12 職員の安全衛生管理及び福利厚生に関すること。
- 13 職員の教養及び研修に関すること。
- 14 予算の編成及び執行に関すること。
- 15 収入支出命令に関すること。
- 16 財産の管理に関すること。
- 17 物品の需給計画に関すること。
- 18 物品の発注及び契約に関すること。
- 19 物品の収納及び保管に関すること。
- 20 不用物品の処分に関すること。
- 21 その他他課の所管に属しないこと。

(再編準備課)

- 1 消防の再編準備に係る企画、調整、その他に関すること
- 2 職員の人事管理及び服務に関すること
- 3 消防広域・再編に関すること
- 4 消防署所建設に関すること

(予防課)

- 1 火災予防の普及、宣伝に関すること。
- 2 防火管理者の講習、指導育成に関すること。
- 3 建築申請の同意に関すること。
- 4 立入検査及び予防査察に関すること。
- 5 消防用設備等の設置指導に関すること。
- 6 消防用設備等の点検報告に関すること。
- 7 火災原因、損害報告に関すること。
- 8 防火委員会に関すること。
- 9 自衛消防隊に関すること。
- 10 危険物の許可及び指導取締に関すること。
- 11 危険物関係手数料に関すること。
- 12 高圧ガス保安法（昭和26年法律第204号）第62条第1項に定める高圧ガス消費者への立入検査に関すること。
- 13 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律（昭和42年法律第149号）第38条の3の規定に基づく液化石油ガス設備工事の届出に関すること。
- 14 その他予防に関すること。

# 消防署の事務分掌

- 1 火災の予防及び水火災又は地震等の警戒、防ぎよ、鎮圧に関すること。
- 2 救急業務及び救助業務に関すること。
- 3 消防及び水防訓練に関すること。
- 4 救急、救助及び潜水訓練に関すること。
- 5 署員の教育に関すること。
- 6 消防対象物の立入検査及び査察に関すること。
- 7 火災原因、損害調査に関すること。
- 8 消防用水利調査及び保全に関すること。
- 9 消防用車両及び消防用機械器具の整備保全に関すること。
- 10 消防用燃料の管理に関すること。
- 11 各種消防クラブの訓練指導に関すること。
- 12 消防団員の訓練指導に関すること。
- 13 受付及び消防庁舎の監視に関すること。
- 14 署の庶務に関すること。
- 15 その他消防に関すること。

## 特殊災害対策室

### (1) 特殊災害係

- ア 特殊災害業務の企画及び特殊災害機動部隊の運用に関すること。
- イ 特殊災害機動部隊の教育訓練に関すること。
- ウ 特殊災害に係る資機材の整備及び維持管理に関すること。
- エ 関係機関との連絡調整に関すること。
- オ その他特殊災害業務に関する事項

### (2) 原子力対策係

- ア 原子力防災業務の企画に関すること。
- イ 職員の原子力防災に係る教育訓練に関すること。
- ウ 原子力災害に係る資機材の整備及び維持管理に関すること。
- エ 関係機関との連絡調整に関すること。
- オ その他原子力防災業務に関する事項

# 消防庁舎の現況

(令和 6年 4月 1日現在)

名称	所在地	敷地面積	構造	面積
八幡浜地区施設 事務組合 消防本部・消防署	八幡浜市松柏 丙796番地	1,984.660	鉄筋コンクリート 3階建一部4階	1F 798.23
				2F 411.75
				3F 411.75
				4F 106.02
				延 1,727.75
倉庫 (旧水防倉庫)			鉄骨2階建	1F 33.85
				2F 33.85
				延 67.70
消防本部 東側隣接地	八幡浜市松柏丙791番1	301.920		
	八幡浜市松柏丙791番2	306.730		
消防本部 第2庁舎	八幡浜市松柏 丙799番地4	132.150	鉄骨ALC板 3階建	1F 90.35
				2F 97.40
				3F 84.59
				延 272.34
第一分署	伊方町神崎2184番地1	1,470.000	鉄筋コンクリート 2階建	1F 273.38
				2F 98.69
				延 372.07
第二分署	八幡浜市保内町 宮内1番耕地509番地1	678.175	同上	同上
第三分署	西予市三瓶町 朝立7番耕地113番地	1,282.934	同上	同上
伽藍山消防無線基地局	西宇和郡伊方町 松2296番地3	364.000	鉄筋コンクリート 2階建	1F 30.47
				2F 63.20
				延 93.67

## 管内市町別人口・世帯数・面積

(令和 6年 4月 1日現在)

市 町	人 口	世帯数	面 積	備 考
八幡浜市	30,345 <sup>人</sup>	15,363 <sup>世帯</sup>	132.65 <sup>km<sup>2</sup></sup>	
伊方町	7,934	4,310	93.83	
西予市三瓶町	5,829	3,124	41.36	
合 計	44,108	22,797	267.84	

## 消防吏員・消防車等に対する人口及び世帯数等の割合

(令和 6年 4月 1日現在)

種別	区分	人口	世帯数	面積
消防職員1人当り		424 <sup>人</sup>	219 <sup>戸</sup>	2.58 <sup>km<sup>2</sup></sup>
消防ポンプ車1台当り		8,822	4,559	53.57
救急車1台当り		8,822	4,559	53.57
署所1ヶ所当り		11,027	5,699	66.96

# 消 防 力 の 基 準 と 現 勢

(令和 6年 4月 1日現在)

区 分		消 防 力 の 基 準	現 有 消 防 力	充 足 率 ( % )
消 防 署 所 数		4	4	100
消 防 車 等	消 防 ポンプ自動車	5	注1 5	100
	は し ご 自 動 車	1	1	100
	化 学 自 動 車	2	注2 2	100
	救 急 自 動 車	5	5	100
	救 助 工 作 車	1	1	100
	指 揮 車	1	1	100
	特 殊 車 両 等	17	17	100
	非 常 用 消 防 自 動 車 等	0	0	-
	非 常 用 救 急 自 動 車	0	0	-
合 計		32	32	100
消 防 専 用 電 話 装 置		1	1	100
消 防 救 急 無 線 設 備		1	1	100
人 員	消 防 隊 員	75	76	56
	救 急 隊 員	45	消防隊員兼務	
	救 助 隊 員	15	消防隊員兼務	
	指 揮 隊 の 隊 員	9	4	44
	通 信 員	5	6	120
	予 防 要 員	15	12	80
	専 従 予 防 要 員	10	5	50
	警 防 要 員 を も っ て 充 て る 予 防 要 員	5	5	100
	庶 務 要 員 等	14	14	100
合 計		+ + + + + + 173	+ + + + + + 105	61

平成12年1月20日消防長告示第1号「消防力の基準」が、平成17年6月13日消防庁告示第9号「消防力の整備指針」に改正される。

注1 化学消防車を消防ポンプ自動車とみなして換算する。

注1 1台は消防ポンプ自動車に簡易プロポーションを備えたものを代える。



# 消 防 職 員 年 齢 調

(令和 6年 4月 1日現在)

年齢	階級	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士	消防副士長	消防士	小計	その他	計
18歳～20歳								5	5		5
21歳～25歳							2	10	12		12
26歳～30歳							6		6		6
31歳～35歳						7	1		8		8
36歳～40歳					1	5			6		6
41歳～45歳					9				9		9
46歳～50歳			2	15					17		17
51歳～55歳			1	4	9				14	1	15
56歳～60歳		1	5	10	9				25		25
61歳～65歳						2			2		2
合 計		1	6	16	43	14	9	15	104	1	105

(平均 43.69歳)

# 消 防 職 員 勤 務 年 数 調

(令和 6年 4月 1日現在)

年齢	階級	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士	消防副士長	消防士	小計	その他	計
5年未満								15	15		15
5年～9年							7		7	1	8
10年～14年					1	6	2		9		9
15年～19年						4			4		4
20年～24年					8	2			10		10
25年～29年				1	14				15		15
30年～34年				3	10				13		13
35年～39年			2	5	2	1			10		10
40年～		1	4	7	8	1			21		21
合 計		1	6	16	43	14	9	15	104	1	105

# 消防職員居住地状況

(令和6年4月1日現在)

階級 市町別	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士	消防副士長	消防士	小計	その他	合計
八幡浜市		5	11	31	12	8	12	79	1	80
伊方町	1	1	2	7			2	13		13
西予市			3	5	1		1	10		10
大洲市					1	1		2		2
計	1	6	16	43	14	9	15	104	1	105

# 消防学校入校状況

(令和6年4月1日現在)

年度別 科目		59~63	H1~5	H6~10	H11~15	H16~20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	R2	R3	R4	R5	合計	
消防 大学 校	新任消防長・学校長科													1									1
	幹部科					2	1	2				1	1	1	2				1	1			12
	上級幹部科	1	2	2	2	2																	9
	救助科	1	1			1				1					1							1	6
	救急科				1																		1
	予防科	1								1		1						1					4
	火災調査科					1	1		1			1								1			5
警防科				1	2												1					4	
愛媛 県 消 防 学 校	初任科	25	13	18	6	5		3			3	4	3		2	3		3	4	2	3	97	
	火災調査科					10	6	6	6	4	6	5	4	4	2	2	2	2	2	2	3	2	66
	救急科 課程	24	24	4																			52
	救急科 課程		6	29																			35
	救急標準課程				30	5																	35
	救急科					18	4	4	4	2		3	4	3		2	2	3	4	2	4	59	
	救助科				5	4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2	38
	警防科							1	1	2	2	2	2	5	2	2	2	2	2	2			27
	予防査察科					3	2	2	2	2	2	7	4	4	2	2	2	2	2	2	2	2	42
	予防科			1	2	1																	4
初級幹部科			1		1	1	1	1	2	2	2	2	3	2	1	1	2	2	3	2		29	
山口 県 消 防 学 校	水難救助科								2	2	2		2	1		2							11
香川 県 消 防 学 校	特殊災害科					4	2	2	1	1	1	2	2	2			2	2	2	1	1	25	
広島 県 消 防 学 校	中級幹部科																1		1		1	3	
岡山 県 消 防 学 校	中級幹部科																			1		1	
合計		52	46	55	47	59	19	23	21	18	21	29	27	26	14	16	15	18	23	20	17	566	

# 救急救命士研修所入所状況

(令和6年4月1日現在)

年度別 研修所別	H5~10	H11~15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	R2	R3	R4	R5	合計
救急救命東京研修所	1					1			1		1	1	1		1	1	1				1	1	12
救急救命九州研修所	4	4	1	1	1		1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1			2	1	1	29
広島市消防局研修所		2	1	1	1	1	1	1															8
合計	5	6	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	0	2	2	2	49

# 消防職員の免許・特殊技能資格取得状況

(令和 6年 4月 1日現在)

免許別	階級別	合計	消防監	消防司令		消防司令補		消防士		消防士	その他
				消防司令	消防司令補	消防士	消防副士長				
自動車免許関係	大型自動車(第1種)	87	1	6	16	42	14	8	0	0	
	中型自動車(第1種)	88	1	6	16	43	14	8	0	0	
	普通自動車(第1種)	105	1	6	16	43	14	9	15	1	
	特殊自動車(第1種)	14	0	2	5	4	3	0	0	0	
	けん引	3	0	0	1	1	1	0	0	0	
	自動二輪車	大型	17	0	2	4	5	2	3	1	0
	普通	43	0	2	11	20	6	0	3	1	
整備関係	二級整備士(ガソリン)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	三級整備士(シャーシ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	アーク溶接	2	0	1	0	0	1	0	0	0	
	ガス溶接	16	0	3	3	7	2	1	0	0	
通信関係	特殊無線技士	1級	3	1	0	0	2	0	0	0	
		2級陸海	1	0	0	0	1	0	0	0	
		2級陸	29	0	6	12	9	2	0	0	
		3級	69	0	0	4	33	12	9	11	
	アマチュア無線技士	7	0	1	1	4	1	0	0	0	
救急関係	救急救命士	49	1	2	8	26	8	3	1	0	
	救急科	26	0	0	0	6	4	6	10	0	
	救急標準課程	16	0	4	6	6	0	0	0	0	
	救急課程	9	0	0	2	5	2	0	0	0	
資予防格技者術	防火査察	26	0	1	4	13	5	3	0	0	
	消防用設備等	6	0	0	1	4	1	0	0	0	
	危険物	4	0	0	2	2	0	0	0	0	
危険物・設備関係	危険物取扱者	乙-1	8	0	1	1	3	2	1	0	0
		乙-2	8	0	1	2	3	1	1	0	0
		乙-3	8	0	1	1	4	1	1	0	0
		乙-4	27	0	2	3	11	5	4	2	0
		乙-5	9	0	2	1	4	1	1	0	0
		乙-6	9	0	2	1	4	1	1	0	0
		丙	7	0	0	2	5	0	0	0	0
	消防設備士	甲-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		甲-4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		甲-5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		乙-4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		乙-5	3	0	1	0	2	0	0	0	0
		乙-6	17	1	2	2	8	3	1	0	0
その他	ボイラー技士(2級)	1	0	0	0	1	0	0	0	0	
	電気工事士	3	0	1	0	1	0	1	0	0	
	毒物劇物取扱者	1	0	0	0	1	0	0	0	0	
	小型船舶操縦士	24	0	1	2	13	4	1	3	0	
	潜水士	51	1	3	9	19	9	8	2	0	
	特定化学物質作業主任者	14	0	1	4	9	0	0	0	0	
	有機溶剤作業主任者	5	0	1	1	3	0	0	0	0	
	足場組立作業主任者	33	0	2	8	17	6	0	0	0	
	玉掛技能講習修了証	38	0	4	7	16	10	1	0	0	
	移動式クレーン取扱修了証	28	0	2	5	11	9	1	0	0	
	高所作業修了証	1	0	0	0	0	1	0	0	0	
	衛生管理者	4	0	1	1	2	0	0	0	0	
	石油機器技術管理士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	酸素欠乏危険作業主任者	33	1	3	5	15	6	3	0	0	
	防災士	36	1	3	7	21	3	1	0	0	
	第三種放射線取扱主任者	1	0	1	0	0	0	0	0	0	
	ウインチ巻上げ機取扱い者	3	0	0	1	2	0	0	0	0	
	車両系建設機械(整地等)	17	0	0	4	8	5	0	0	0	
	車両系建設機械(解体)	17	0	0	4	8	5	0	0	0	
	フルハーネス型墜落制止用器具講習	81	0	1	9	39	13	9	10	0	
伐木の業務に係る特別教育	17	0	0	3	12	2	0	0	0		

(備考)1 予防技術資格者数は、「消防力の整備指針第34条第3項の規定に基づき、予防技術資格者の資格を定める件」(平成17年消防庁告示第13号)第1条第2号及び附則第4項該当者とする。

## 組 合 消 防 の 予 算 額

(令和5年度最終予算)

区 分	予 算 額 (千円)	左 の 財 源 内 訳		住民1人あたり 予 算 額 (円)
		負 担 金 (千円)	そ の 他 財 源 (千円)	
消 防 費	1,045,824	1,010,363	35,461	22,458.0
公 債 費				0.0
予 備 費	2,000	2,000		42.9
計	1,047,824	1,012,363	35,461	22,500.9

\* 2市1町の人口 46,568人(令和2年度国勢調査数値)

\* その他財源 35,461千円の内訳

前年度繰越金	県支出金	手数料	雑入	組合消防債	国庫支出金
19,249千円	4,762千円	419千円	11,031千円	0千円	0千円

## 組 合 消 防 の 2 市 1 町 負 担 金

(令和5年度最終予算)

区 分	負 担 金 (千円)	負 担 割 合 (%)	R5年度消防費の 基準財政需要額 (千円)
八 幡 浜 市	546,678	54.0	601,170
伊 方 町	295,609	29.2	325,832
西 予 市	170,076	16.8	186,621
計	1,012,363	100.0	1,113,623

# 消 防 相 互 応 援 協 定 等

消防組織法第21条関係

名 称	締結年月日	内 容	相 手 先
消防相互応援協定 (船舶火災)	S59.12.1	消防相互応援区域内の沿岸港湾及び河川における船舶火災について	宇和島海上保安部 4消防事務組合
消防相互応援協定 (八幡浜地区)	S59.4.1	八幡浜地区施設事務組合管内市町における消防相互応援協定について	1市5町
大洲・西予市・八幡浜 地区消防相互応援協定	H17.12.1	火災その他の災害における消防相互応援協定について	3市 2消防事務組合
南予地区広域消防相互 応援協定	H7.6.1	愛媛県南予地区における大規模火災・その他特殊災害の発生に際し、市町村及び消防にかかわる一部事務組合の消防相互応援について	3市、22町、3村 5消防事務組合
愛媛県消防広域相互 応援協定	H18.4.1	大規模な自然災害、火災及び集団救急救助事故等が発生した場合における消防相互応援について	県下各市町、県下 各消防事務組合
愛媛県消防防災ヘリコ プター応援協定	H18.4.1	災害に因る被害を最小限に防止するため、県所有の消防防災ヘリコプターの応援協定について	愛 媛 県
携帯電話から119番通報 転送に関する協定	H17.10.27	自動車電話・携帯電話からの119番通報直接受信による転送接続の協定について	八幡浜地区施設事務組合 大洲地区広域消防事務組合 西予市
夜昼隧道内の災害活動 に関する覚書	H12.10.31	南予地区消防相互応援協定に基づく規定を補完するための夜昼隧道内における消防隊の災害活動について	大 洲 地 区 広 域 消 防 事 務 組 合
笠置トンネル内の災害 活動に関する覚書	H13.2.1	南予地区消防相互応援協定に基づく規定を補完するための笠置トンネル内における消防隊の災害活動について	東 宇 和 事 務 組 合
原子力災害に後発する 一般災害に関する覚書	H13.8.1	原子力災害が発生した場合の後発する一般災害への対応について	大洲地区広域消防事務組合 東宇和事務組合

# 消 防 相 互 応 援 協 定 等

## その他の協定等

名 称	締結年月日	内 容	相 手 先
救急救命処置に関する協定	H 8. 1.31	救急救命士法第44条第1項の規定に基づく救急救命処置について	八 幡 浜 医 師 会
原子力施設における消防活動に関する協定	H12. 9.30	発電所構内において、火災等の災害が発生した場合の消防活動に関する協定について	四 国 電 力 (株) 伊 方 発 電 所
災害時等における八西地域内郵便局と八幡浜地区施設事務組合消防本部の相互協力に関する覚書	H12.11.16	八西地区内で災害が発生し、又は災害が発生するおそれがある場合等における相互協力について	八 西 地 域 内 郵 便 局
地域の安全・安心対策に関する協定	H21.11.4	住民を犯罪被害、交通事故、火災等から守るための相互協力について	八 幡 浜 警 察 署
自動車教習所との相互連携・協力の推進に関する協定	H22.9.22	大規模災害発生時及び平時における相互連携・協力について	(株)八幡浜自動車 教 習 所
消防庁舎等使用不能時における施設使用に関する協定	H25.6.28	相互の機能を最大限に活用し、地域住民の安全確保に寄与するため必要な事項を定める	(株)フジ物流
災害時等における救援物資提供に関する協定	H27.4.1	災害時における救援物資提供に関する協定	(株)四国キャンティーン
大規模災害時等における石油類燃料の供給に関する協定	H29.3.15	大規模災害時における石油類燃料の供給に関する協定	愛媛県石油商業組合 八幡浜支部
場外離着陸場の使用に関する協定	H29.3.22	救急医療用ヘリコプター又は消防防災ヘリコプターの場外離着陸場の使用に関する協定	四国電力株式会社 伊方発電所
大規模災害時における石油類燃料の供給に関する協定及び緊急援護物資調達に関する協定	H29.5.16	大規模災害時における石油類燃料の供給に関する協定 緊急援護物資調達に関する協定	西宇和農業協同組合
施設使用に関する協定	H29.11.24	救急医療用ヘリコプター又は消防防災ヘリコプターの場外離着陸場の使用に関する協定	創価学会
災害時における消防用水等の確保に関する協定	H30.4.23	災害時における消防用水等の確保に関する協定	南予生コンクリート協同組合
災害時における消防活動の協力に関する協定	H30.11.6	災害時における消防活動の協力に関する協定	(一財)愛媛県建設業協会 八幡浜支部
消防業務協定	R1.7.24	船舶火災の消防活動及び水難事故等における救助・救急活動等の相互協力に関する協定	松山海上保安部

# 消防用設備等を必要とする防火対象物数

（令和6年3月31日現在）

防火対象物の別		市町別	八幡浜市	伊方町	西予市 三瓶町	合 計
1	イ	劇場等				
	ロ	公会堂等	53	38	21	112
2	イ	キャバレー等				
	ロ	遊技場等	3			3
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等				
	ニ	カラオケボックス等				
3	イ	料理店等				
	ロ	飲食店	21	2		23
4		百貨店等	40	5	4	49
5	イ	旅館等	18	31	2	51
	ロ	共同住宅等	227	45	18	290
6	イ	病院・診療所等	24	6	3	33
	ロ	老人短期入所施設等	18	1	4	23
	ハ	老人デイサービスセンター等	23	12	2	37
	ニ	幼稚園等	4		1	5
7		学校	55	16	11	82
8		図書館等	1	1		2
9	イ	特殊浴場				
	ロ	一般浴場	1			1
10		停車場	1			1
11		神社・寺院等	19	5	2	26
12	イ	工場等	117	34	25	176
	ロ	スタジオ				
13	イ	駐車場等	27	2	10	39
	ロ	航空機格納庫				
14		倉庫	129	46	43	218
15		事務所等	111	82	69	262
16	イ	特定複合用途防火対象物	103	31	14	148
	ロ	非特定複合用途防火対象物	127	25	14	166
16の2		地下街				
16の3		準地下街				
17		文化財	5	2		7
18		アーケード	2			2
19		山林				
20		舟車				
合 計			1,129	384	243	1,756

# 防火管理者選任義務対象物数

(令和6年3月31日現在)

防火対象物の別		市町別	八幡浜市	伊方町	西予市 三瓶町	合 計
1	イ	劇場等				
	ロ	公会堂等	53	37	21	111
2	イ	キャバレー等				
	ロ	遊技場等	3			3
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等				
	ニ	カラオケボックス等				
3	イ	料理店等				
	ロ	飲食店	15	1		16
4		百貨店等	28	3	3	34
5	イ	旅館等	9	8	1	18
	ロ	共同住宅等	24	4	1	29
6	イ	病院・診療所等	6	1	1	8
	ロ	老人短期入所施設等	17	1	3	21
	ハ	老人デイサービスセンター等	10	5	1	16
	ニ	幼稚園等	3		0	3
7		学校	16	5	3	24
8		図書館等	1	1		2
9	イ	特殊浴場				
	ロ	一般浴場	1			1
10		停車場				
11		神社・寺院等	15	3	1	19
12	イ	工場等	4	1	0	5
	ロ	スタジオ				
13	イ	駐車場等				
	ロ	航空機格納庫				
14		倉庫				
15		事務所等	26	20	7	53
16	イ	特定複合用途防火対象物	69	20	9	98
	ロ	非特定複合用途防火対象物	17	3	2	22
16の2		地下街				
16の3		準地下街				
17		文化財				
18		アーケード				
19		山林				
20		舟車				
合 計			319	113	53	485



## 防火対象物中高層建築物（４階以上）の現況

（令和６年４月１日現在）

市町別	階数							合計
	4階	5階	6階	7階	8階	9階	11階	
八幡浜市	142	60	18	9	3	2	2	236
伊方町	16	10	4	1	1	0	0	32
西予市三瓶町	9	1	1	1	0	0	0	12
合計	167	71	23	11	4	2	2	280

\* 着梯不可能箇所も含む

## 防火対象物梯子架梯率

（令和６年４月１日現在）

市町別	軒数	はしご架梯可否			
		可		否	
八幡浜市	236	136	58%	100	42%
伊方町	32	30	93.8%	2	6.3%
西予市三瓶町	12	9	75%	3	25%
合計	280	175	63%	105	38%

# 防火対象物査察実施状況

(令和5年4月～令和6年3月)

防火対象物の別		月 別												合計		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1	イ 劇場等															
	ロ 公会堂等	6	14	9	5	3	3	2	2	2	4	2				52
2	イ キャバレー等															
	ロ 遊技場等			1												1
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等															
	ニ カラオケボックス等															
3	イ 料理店等															
	ロ 飲食店	1		1	1		1									4
4	百貨店等	1	1		3		1		3		1	2				12
5	イ 旅館等		2	2	12	1		3	3	3	5	3				34
	ロ 共同住宅等	2	2	14	2		7	6	1		2	1				37
6	イ 病院・診療所等	1	1		1	2					2	1				8
	ロ 老人短期入所施設等	2		1	1			3	2	2	2					13
	ハ 老人デイサービスセンター等		1			1		1	1	1						5
	ニ 幼稚園等				2											2
7	学校			7		8	6	2	2	18	4					47
8	図書館等						1			1						2
9	イ 特殊浴場															
	ロ 一般浴場										1					1
10	停車場						1		1							2
11	神社・寺院等								1		1	1				3
12	イ 工場等	2	1	4	1	4	1	6	7		6	1	1			34
	ロ スタジオ															
13	イ 駐車場等											1				1
	ロ 航空機格納庫															
14	倉庫		9	8	2	1	3	3	8	2	3	1				40
15	事務所等		3	9	7	3	1	6	18	2	4	5				58
16	イ 特定複合用途防火対象物	4	1	7	6	5	5	6	2	8	5	5				54
	ロ 非特定複合用途防火対象物	2		1	3	4	5	4	2	2	6	3				32
16の2	地下街															
16の3	準地下街															
17	文化財										2					2
18	アーケード															
19	山林															
20	舟車															
合 計		21	35	64	46	32	35	42	53	41	49	25	1			444

## 消防法、火災予防条例等による各種届出事務処理状況

(令和5年4月～令和6年3月)

種別	市町別			合 計
	八幡浜市	伊方町	西予市 三瓶町	
消 防 用 設 備 等 着 工 届	24	14	3	41
消 防 用 設 備 等 設 置 届	91	65	4	160
防 火 対 象 物 点 検 結 果 報 告 書	38	12	12	62
防 災 管 理 点 検 結 果 報 告 書	1			1
消 防 用 設 備 等 点 検 結 果 報 告 書	466	168	79	713
防 火 対 象 物 使 用 開 始 届	10	5		15
防 火 管 理 者 選 任 ( 解 任 ) 届	69	54	19	142
消 防 計 画 作 成 ( 変 更 ) 届	118	79	24	221
炉、ボイラー等設置届	3	3	4	10
発電、変電、蓄電池設備設置届	6	5	2	13
水素ガス、ネオン管灯設備設置届				
火災とまぎらわしい行為の届	494	381	263	1,138
煙火の打ち上げ仕掛け届	5	3	1	9
催 物 開 催 届	5			5
水 道 断 ( 減 ) 水 届	1	7	8	16
道 路 工 事 等 届	247	256	40	543
露 店 等 の 開 設 届 出 書	89	35	5	129
禁 止 行 為 の 解 除 承 認 申 請 書	4			4
少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 い ( 廃 止 ) 届	2	8		10
指 定 可 燃 物 貯 蔵 取 扱 い ( 廃 止 ) 届	2			2
圧 縮 ア セ チ レ ン ガ ス 等 貯 蔵 取 扱 い 届	10	4		14
液 化 石 油 ガ ス 設 備 工 事 届		1		1
毒 物、劇 物 貯 蔵 取 扱 い 届				
消 防 訓 練 実 施 計 画 ( 結 果 ) 報 告 書	636	188	50	874
合 計	2,321	1,288	514	4,123

# 建築同意工事別用途別事務処理状況

(令和5年4月～令和6年3月)

種 別			市町別			合 計
			八幡浜市	伊方町	西予市 三瓶町	
工 事 種 別	新	築	41	2	0	43
	増	築	1	1	1	3
	そ	の 他	0	0	2	2
	合	計	42	3	3	48
用 途 種 別	1項	劇 場 ・ 集 会 所 等	0	0	0	0
	2項	遊 技 場 等	0	0	0	0
	3項	飲 食 店 等	0	0	0	0
	4項	百 貨 店 等	2	0	0	2
	5項	旅 館 ・ 共 同 住 宅 等	5	0	0	5
	6項	病 院 ・ 老 人 福 祉 施 設 等	1	1	1	3
	7項	学 校	1	0	0	1
	8項	図 書 館 等	0	0	0	0
	9項	公 衆 浴 場 等	0	0	0	0
	10項	停 車 場	0	0	0	0
	11項	神 社 ・ 寺 院 等	0	0	0	0
	12項	工 場 ・ 作 業 場 等	0	0	0	0
	13項	車 庫 ・ 駐 車 場 等	0	0	0	0
	14項	倉 庫	4	0	0	4
	15項	事 務 所 等	9	0	0	9
	16項イ	特定複合用途防火対象物	0	0	2	2
	16項ロ	非特定複合用途防火対象物	0	0	0	0
		専 用 住 宅	18	2	0	20
		併 用 住 宅	0	0	0	0
		農 業 用 倉 庫	2	0	0	2
	工 作 物 等	0	0	0	0	
	合 計	42	3	3	48	

# 危 険 物 施 設 数

令和6年3月31日現在

製造所等の別		市町別			合 計
		八幡浜市	伊 方 町	西予市三瓶町	
合 計		98	86	12	196
製 造 所					0
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	4	4		8
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	11	4	1	16
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	3	6	2	11
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	25	19	1	45
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所		3	1	4
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	14	8	1	23
	屋 外 貯 蔵 所				0
	小 計	57	44	6	107
取 扱 所	給油取扱所	26 (7)	22 (3)	5 (1)	53 (11)
	第 1 種 販 売 取 扱 所	1			1
	第 2 種 販 売 取 扱 所	1			1
	一 般 取 扱 所	13	20	1	34
	移 送 取 扱 所				0
	小 計	41	42	6	89

給油取扱所に括弧書きの自家用給油取扱所含む。

# 危険物関係事務処理状況

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

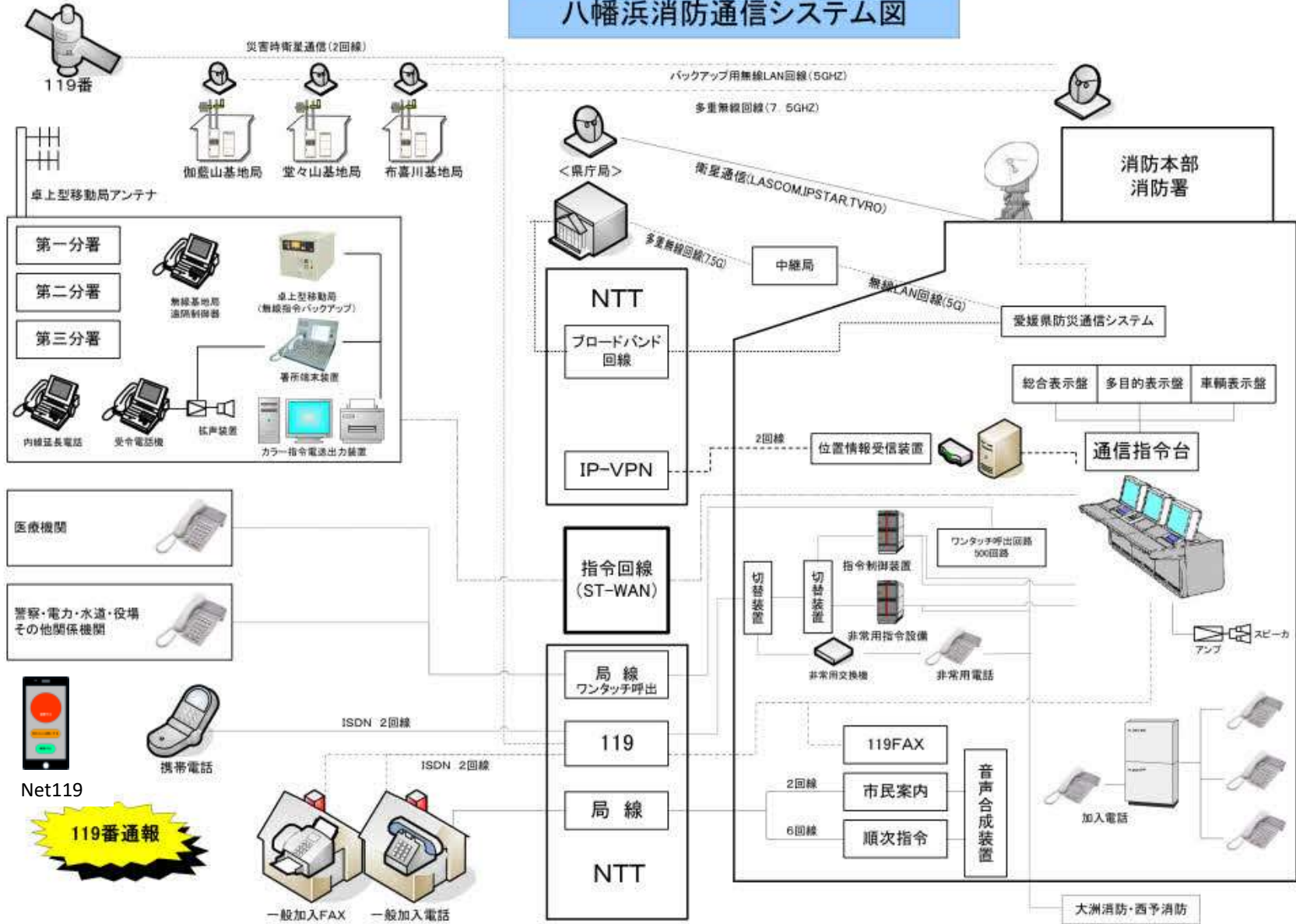
製造所等の別 種 別		製 造 所	貯 蔵 所						取扱所			そ の 他	合 計	
			屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	給 油	販 売			一 般
許 可	設 置				1		1						2	
	変 更		2	1		1		2		3		1	10	
	変常置場所の更	他許可行政庁 に 転 出												0
		他許可行政庁 か ら 転 入												0
設 置 完 成 検 査					1		1						2	
変 更 完 成 検 査			2	1	1	2		2		4		1	13	
完 成 検 査 前 検 査	水 圧												0	
	水 張												0	
	基 礎 ・ 地 盤												0	
	溶 接 部												0	
仮 使 用 の 承 認				1		1				3			5	
予 防 規 程	制 定												0	
	変 更			1						7			8	
廃 止 届										1			1	
品名・数量・倍数変更届			1										1	
軽微な変更工事届				7		8		1		16		11	43	
保安監督者選任(解任)届			1	1						8		1	11	
取扱者選任(変更)届					1	7		6				2	16	
譲 渡 ・ 引 渡 届										1			1	
設置者等変更届					1	5				4			10	
タンク点検実施結果届													0	
許可証等再交付申請													0	
許 可 取 下 げ	設 置												0	
	変 更												0	
使 用 休 止 届			1		1	1				2		1	6	
使 用 再 開 届												1	1	
仮貯蔵・仮取扱の承認						1						3	4	
合 計		0	7	12	4	28	0	13	0	49	0	18	3	134

# 危険物手数料及び証明手数料徴収状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日

種別 市町別	設置許可		変更許可		仮使用及び仮貯蔵・仮取扱いの承認		完 成 検 査 前 検 査								設置完成検査		変更完成検査		その他の証明		計			
	件	金額	件	金額	件	金額	水 圧		水 張		基 礎 地 盤		溶 接 部		件	金額	件	金額	件	金額	件	金額		
							件	金額	件	金額	件	金額	件	金額									件	金額
八幡浜市			6	88,000	4	21,600										6	44,000					16	153,600	
伊方町	2	52,000	3	78,000	4	21,600								2	26,000	5	61,750					16	239,350	
西予市 三瓶町			1	13,000	1	5,400										1	6,500					3	24,900	
その他																							0	0
計	2	52,000	10	179,000	9	48,600	0	0	0	0	0	0	0	2	26,000	12	112,250	0	0	0	0	35	417,850	

# 八幡浜消防通信システム図





# 無線施設保有状況

(令和6年4月1日現在)

## 1 消防緊急通信指令施設

装置及び機器別		数量	備考
指令装置	指令台	1台	3席(独立型、支援3/地図3)、型離島型
	録音装置	1式	多チャンネルデジタル録音装置
	指令制御装置	1式	
	非常用指令設備	1式	
	電源装置	1式	
	受令電話機	4台	本署1・第一分署1・第二分署1・第三分署1
	補助受付電話機	2台	
表示板	多目的表示盤	1面	
	車両運用表示盤	1面	
	総合情報表示盤	1面	
無線統制台		1式	
位置情報受信装置		1式	
指令電送受信装置		1式	
指令電送出力装置		4式	本署1・第一分署1・第二分署1・第三分署1
119番専用受信用FAX		1台	
音声合成装置		1式	
災害状況等自動案内装置		1式	
順次指令装置		1式	
Net119受信システム		1式	南予5消防本部共同運用

## 2 その他の施設

装置及び機器名	数量	備考
愛媛県災害情報システム	1式	
愛媛県防災通信システム	1式	
トンネルモニター	1式	
原子力防災システム端末	1式	
原子力防災衛星携帯電話	1式	

## 3 回線構成

名称	回線数	備考
119番受付回線数	4	ISDN2回線
携帯119番回線数	4	ISDN2回線
IP電話119番回線数	4	119に重畳
災害状況等自動案内装置回線数	2	
順次指令装置回線数	6	
衛星119番回線数	2	
位置情報受信装置端末回線	2	IP-VPN回線
光回線(遠隔制御)	4	

## 4 無線関係

R5.10 署活2機購入

種別 配備	基地局	固定局	無線LAN	陸上移動局						合計
				デジタル			アナログ			
				車載	携帯	半固定	車載	携帯	署活系無線	
消防署		1	1	19	15	1	19	1	46	103
第一分署				3	3	1	3		7	17
第二分署				3	3	1	3		7	17
第三分署				3	3	1	3		7	17
布喜川基地局	1	1	1							3
堂々山基地局	1	1								2
伽藍山基地局	1	1								2
合計	3	4	2	28	24	4	28	1	67	161

# 無 線 設 備 状 況

(令和6年4月1日現在)

種別	アナログ出力	デジタル出力	呼出名称	取付車
基地		20	やわたはましようぼうふきかわ	
"		20	やわたはましようぼうどうどうやま	
"		10	やわたはましようぼうがらんやま	
固定		32m	やわたはましようぼう	
"		32m	やわたはましようぼうふきかわ	(八幡浜消防)
"		16m		(堂々山)
"		16m	やわたはましようぼうどうどうやま	(布喜川)
"		251m		(伽藍山)
"		251m	やわたはましようぼうがらんやま	
無線LAN		31.6m	やわたはましようぼう	
"		31.6m	やわたはましようぼうふきかわ	(八幡浜消防)
"		15.8m		(移動局)
半固定		5	やわたはましようぼうほんしょ	1
"		5	やわたはましようぼうだいいいちぶんしょ	1
"		5	やわたはましようぼうだいにぶんしょ	1
"		5	やわたはましようぼうだいさんぶんしょ	1
回線制御			消防本部(付属装置)	
遠隔			第一分署(付属装置)	
"			第二分署(付属装置)	
"			第三分署(付属装置)	
車載	10	5	やわたはましようぼう	1 1号車
"	10	5	"	2 2号車
"	10	5	"	3 3号車
"	10	5	"	5 5号車
"	10	5	"	10 救助工作車
"	10	5	やわたはましようぼうすいなん	1 水難救助車
"	10	5	やわたはましようぼう	8 はしご車
"	10	5	"	7 指揮車
"	10	5	"	72 査察車
"	10	5	"	74 支援車
"	10	5	"	70 重機搬送車
"	10	5	"	11 消防1 1
"	10	5	"	12 消防1 2
"	10	5	"	21 消防2 1
"	10	5	"	22 消防2 2
"	10	5	"	31 消防3 1
"	10	5	"	32 消防3 2
"	10	5	やわたはまほんぶきゆうきゆう	1 本救1
"	10	5	"	2 本救2
"	10	5	やわたはまきゆうきゆう	1 救急1
"	10	5	"	2 救急2
"	10	5	"	3 救急3
"	10	5	やわたはましようぼう	6 6号車
携帯	5		やわたはましようぼうぼうさい	1 本署
"		1	やわたはましようぼう	50 本署
"		1	"	51 本署
"		1	"	52 本署
"		1	"	53 本署
"		1	"	54 本署
"		1	"	55 本署
"		1	"	56 本署
"		1	"	57 本署
"		1	"	58 本署
"		1	"	59 本署
"		1	"	60 本署
"		1	"	61 本署
"		1	"	62 本署
"		1	"	63 本署
"		1	"	64 本署
"		1	"	101 第一分署
"		1	"	102 第一分署
"		1	"	103 第一分署
"		1	"	201 第二分署
"		1	"	202 第二分署
"		1	"	203 第二分署
"		1	"	301 第三分署
"		1	"	302 第三分署
"		1	"	303 第三分署
署活		1	"	701 本署
"		1	"	702 本署

## 無 線 設 備 状 況 (原子力防災無線)

種別	アナログ出力	デジタル出力	呼出名称	取付車
車載	10	5	やわたはましようぼう	81 原防1
"	10	5	"	82 原防2
"	10	5	"	83 原防3
"	10	5	"	84 原トラ
"	10	5	"	85 原防5
署活	1		やわたはましようぼう	801
"	1		"	802
"	1		"	803
"	1		"	804
"	1		"	805
"	1		"	806
"	1		"	807
"	1		"	808
"	1		"	809
"	1		"	810
"	1		"	811
"	1		"	812
"	1		"	813
"	1		"	814
"	1		"	815
"	1		"	816
"	1		"	817
"	1		"	818
"	1		"	819
"	1		"	820
"	1		"	821
"	1		"	822
"	1		"	823
"	1		"	824
"	1		"	825
"	1		"	826
"	1		"	827
"	1		"	828
"	1		"	829
"	1		"	830

種別	アナログ出力	デジタル出力	呼出名称	取付車
署活	1		やわたはましようぼう	831
"	1		"	832
"	1		"	833
"	1		"	834
"	1		"	835
"	1		"	836
"	1		"	837
"	1		"	838
"	1		"	839
"	1		"	840
"	1		"	841
"	1		"	842
"	1		"	843
"	1		"	844
"	1		"	845
"	1		"	846
"	1		"	847
"	1		"	848
"	1		"	849
"	1		"	850
"	1		"	851
"	1		"	852
"	1		"	853
"	1		"	854
"	1		"	855
"	1		"	856
"	1		"	857
"	1		"	858
"	1		"	859
"	1		"	860
"	1		"	861
"	1		"	862
"	1		"	863
"	1		"	864
"	1		"	865

## 無 線 設 備 状 況 (八幡浜市消防団)

種別	アナログ出力	デジタル出力	呼出名称	取付車
署活	1		やわたはましようぼう	75
"	1		"	76

# 消 防 ポ ン プ 及 び 車 両

(令和 6年 4月 1日現在)

所属	車 両 名	車 名	排気量	級 別	年式	主 な 積 載 用 具
本 署	1号車 (1500L水槽付タンク車 薬剤装置付)	日 野	デ ィ ー ゼ ル 6400cc	A-2	H29	三連梯子・かぎ付梯子・空気呼吸器・発電機 泡ターレット一式・特殊ノズル 自動中継制御バルブ
	2号車 (6000L小型動力ポンプ 付き水槽車 型)	い す ゞ	デ ィ ー ゼ ル 5193cc	B-2	R5	可搬ポンプ・ホース背負器・落車 特殊ノズル
	3号車 (700L水槽付・薬剤 装置付)	日 野	デ ィ ー ゼ ル 4000cc	A-2	H23	三連梯子・空気呼吸器・エンジンカッター 発電機・特殊ノズル・複合ガス検知器 熱画像直視装置
	5号車 (山林火災活動車)	トヨタ	デ ィ ー ゼ ル 2980cc		H23	可搬ポンプ・組立水槽・ジェットシューター 特殊ノズル
	水路付先端屈折式 はしご車 (ポンプ付)	日 野	デ ィ ー ゼ ル 8860cc	A-2 30m級	H23	空気呼吸器・かぎ付梯子・緩降機・耐電棒 発電機・バスケット担架・絶縁用具 特殊ノズル・空気呼吸器
	救助工作車 (ウインチ・クレーン 照明付)	日 野	デ ィ ー ゼ ル 6400cc	B- 型	H24	空気呼吸器・エンジンカッター 油圧ジャッキスプレッターカッター チルホール・マット型救助ジャッキ
	支援車	日 野	デ ィ ー ゼ ル 12910cc	型	H22	資材コンテナ・災害用テント・電子レンジ バルーン型投光器・折りたたみ式トイレ 折りたたみ式リアカー・冷蔵庫・テレビ
	重機搬送車 (クレーン・重機積載装置)	日 野	デ ィ ー ゼ ル 7680cc		H25	
	重 機	コ マ ツ	デ ィ ー ゼ ル 2189cc		H25	アタッチメント(バケット・油圧ブレーカ 小型切断機・回転式フォーク)
	水難救助車	三 菱	デ ィ ー ゼ ル 4890cc		H19	空気ポンプ・BCD・ウェットスーツ シュノーケル・レギュレーター・水中ライト
	指揮車	トヨタ	ガソリン 2690cc		H24	現場指揮本部用一式・空気呼吸器・一眼レフ カメラ・災害対応パソコン・ビデオカメラ ポータブルC A F S
	本部救急車 1	トヨタ	ガソリン 2690cc	高規格	H27	気道確保用資器材一式・半自動式除細動器 バックボード・自動心臓マッサージ器 心電図伝送装置一式
	本部救急車 2	トヨタ	ガソリン 2690cc	高規格	H21	気道確保用資器材一式・半自動式除細動器 バックボード・自動心臓マッサージ器 心電図伝送装置一式
	予備救急車	トヨタ	ガソリン 2690cc	高規格	H21	半自動式除細動器 バックボード・自動心臓マッサージ器
	救助資機材搬送車	い す ゞ	デ ィ ー ゼ ル 4770cc		H17	空気式救助マット・簡易画像探査装置 電磁波探査装置・コンクリートチェーンソー ハンマドリル・ガス溶断機
6号車 (軽資機材搬送車)	スズキ	ガソリン 650cc		H30		

所属	車 両 名	車 名	排気量	級 別	年式	主 な 積 載 用 具
本署	災害時消防活動二輪車 消防 1	ヤマハ SEROW	ガソリン 249cc		H22	消火器
	災害時消防活動二輪車 消防 5	ヤマハ SEROW	ガソリン 249cc		H24	消火器
	査察車	トヨタ	ガソリン 1490cc		H21	火災原因調査一式・拡声器
第一分署	ポンプ車 (700L水槽付)	トヨタ	ディーゼル 4000cc	A-2	H26	二連梯子・空気呼吸器・ザイル資器材一式 チェーンソー・バスケットストレッチャー 発電機・エンジンカッター
	救急車	トヨタ	ガソリン 2690cc	高規格	R3	気道確保用資器材一式・半自動式除細動器 A E D・輸液用資器材一式・バックボード 自動心臓マッサージ器・心電図伝送装置一式
	広報車	トヨタ	ガソリン 1990cc		H22	ホースブリッジ・拡声器 ポータブルC A F S
	災害時消防活動二輪車 消防 2	ヤマハ SEROW	ガソリン 249cc		H22	消火器
第二分署	ポンプ車 (700L水槽付)	日 野	ディーゼル 4000cc	A-2	H27	二連梯子・空気呼吸器・複合型ガス検知器 発電機・エンジンカッター・チェーンソー チルホール
	救急車	トヨタ	ガソリン 2690cc	高規格	H27	気道確保用資器材一式・A E D 輸液用資器材一式・バックボード 自動心臓マッサージ器・心電図伝送装置一式
	広報車	トヨタ	ガソリン 1490cc		R1	ホースブリッジ・拡声器・バッテリー式投光器
	災害時消防活動二輪車 消防 3	ヤマハ SEROW	ガソリン 249cc		H23	消火器
第三分署	ポンプ車 (700L水槽付)	いすゞ	ディーゼル 2999cc	A-2	R3	二連梯子・空気呼吸器・発電機・投光器 エンジンカッター・ザイル資器材一式 バスケットストレッチャー
	救急車	トヨタ	ガソリン 2690cc	高規格	H29	気道確保用資器材一式・A E D 輸液用資器材一式・バックボード 心電図伝送装置一式
	広報車	トヨタ	ガソリン 1490cc		H30	ホースブリッジ・消火器
	災害時消防活動二輪車 赤バイ 6	ヤマハ SEROW	ガソリン 249cc		H24	消火器

# 保有機械器具一覧表

(令和6年 4月 1日現在)

種 別	消 防 署	第一分署	第二分署	第三分署	合 計	
救 助 用 器 具	三 連 は し ご	5				5
	空 気 式 救 助 マ ッ ト	2				2
	救 命 索 発 射 銃	2				2
	サバイバースリング又は救助用縛帯	11	4	3	4	22
	油 圧 ジ ャ ッ キ	3				3
	可 搬 ウ イ ン チ	2	1	1	1	5
	マ ッ ト 型 空 気 ジ ャ ッ キ	1				1
	大 型 油 圧 ス プ レ ッ ダ ー	1				1
	油 圧 ス プ レ ッ ダ ー	1	1	1	1	4
	エ ン ジ ン カ ッ タ ー	2	1	1	1	5
	ガ ス ( 酸 素 ) 溶 断 機	1				1
	チェ ー ン ソ ー	3	2	1	1	7
	車 両 移 動 器 具	1				1
	空 気 鋸	1				1
	大 型 油 圧 切 断 機	1				1
	油 圧 切 断 機	3	1	1	1	6
	ハ ン マ ド リ ル	2				2
	登 山 器 具 一 式	1	1	1	1	4
	バ ス ケ ッ ト 型 タ ン カ	3	1	1	1	6
簡 易 画 像 探 索 機	1				1	
電 磁 波 探 査 装 置	1				1	
熱 画 像 直 視 装 置	2				2	
消 火 用 器 具	ホ ー ス 50mm	114	25	25	25	189
	ホ ー ス 65mm	96	25	25	25	171
	管 ぞ う 50mm	11	4	4	3	22
	管 ぞ う 65mm	3				3
	特 殊 管 ぞ う ・ ノ ズ ル	16	3	2	3	24
	高 圧 用 ノ ズ ル	0				0
	背 負 器	14	4	2	2	22
	絡 車	4	1	1	1	7
	ジ ェ ッ ト シ ュ ー タ ー	2	3	3	2	10
	低 水 位 ス ト レ ー ナ ー	2	1	1	1	5
	ポ ー タ ブ ル C A F S	1	1			2
	プ ロ パ ッ ク		1		1	2

種 別		消 防 署	第一分署	第二分署	第三分署	合 計
保 護 用 器 具	耐 電 手 袋	9	1	1	1	12
	耐 電 長 靴	6	1	1	1	9
	耐 電 衣	5	1	1	1	8
	耐 電 ズ ボ ン	4	1	1	1	7
	送 排 風 機	2				2
水 難 救 助 用 器 具	潜 水 器 具	11				11
	水 中 投 光 器	11			1	12
	救 命 浮 環	6	3	3	2	14
	浮 標	3			1	4
	救 命 ボ ー ト	1				1
測 定 用 器 具	可 燃 性 ガ ス 測 定 器	1				1
	有 毒 ガ ス 測 定 器	1				1
	複 合 型 ガ ス 測 定 器	2	1	1	1	5
泡 消 火 薬 剤	水 成 膜 消 火 薬 剤	0.90kl	0.10kl	0.10kl	0.10kl	1.20kl
	ク ラ ス A 泡 消 火 剤	0.22kl	0.10kl	0.04kl	0.03kl	0.39kl
緊 急 援 助 隊 用 具	野 営 資 機 材 一 式	2				2
そ の 他	投 光 器	11	1	2	1	15
	発 電 機	12	2	2	1	17
	レ ー ザ ー 距 離 計	1	1	1	1	4
	災 害 用 パ ソ コ ン	1		1		2
	災 害 用 エ ア ー テ ン ト	4				4

# 原子力防災資機材配備状況表

(令和6年4月1日現在)

		署別	本 署	第一分署	第二分署	第三分署	合 計
防 護 用	防 護 服	簡易防護服	385 着	105 着	105 着	105 着	700 着
		" (化学)	45 着				45 着
		防護手袋	350 個	105 個	105 個	105 個	665 双
		" (化学)	113 個				113 個
		簡易防護シューズカバー	450 組	105 組	105 組	105 組	765 組
		化学防護服(陽圧型)	16 着				16 着
		化学防護服オーバーグローブ	16 双				16 双
		化学防護服点検資器材	1 式				1 式
		放射能防護耐熱服	9 着	3 着	3 着	3 着	18 着
		クールベスト	10 着				10 着
	呼吸保護具	防護マスク	51 個	15 個	15 個	15 個	96 個
		カートリッジ	51 式	15 式	15 式	15 式	96 個
		空気呼吸器	56 基	7 基	7 基	7 基	77 基
		面体予備	11 個	0 個	0 個	0 個	11 個
		30Mpaボンベ	54 器	12 器	12 器	12 器	90 器
		ボンベ充填コンプレッサー	1 機				1 機
		空気呼吸器保管庫	9 式	2 式	2 式	2 式	15 式
		R I防護服装着時トランシーバ	2 組	1 組	1 組	1 組	5 組
	測 定 機 器	個人線量計	警報器付個人線量計	55 個	15 個	15 個	15 個
データ読み取り機			1 器				1 器
表面汚染測定器		GM管式サーベイメータ	4 器	2 器	2 器	2 器	10 器
		ZnSシンチレーション式サーベイメータ	1 器		1 器		2 器
空間線量率測定器		NaIシンチレーション式サーベイメータ	2 器	1 器	1 器	1 器	5 器
		電離箱式サーベイメータ	4 器	3 器	3 器	3 器	13 器
	中性子線測定用サーベイメータ	1 器				1 器	
そ の 他	発 電 機		2 台	1 台	1 台	1 台	5 台
	ハンドマイク		15 器	5 器	5 器	5 器	30 器
	車載型無線機		5 機				5 機
	署活系無線機		44 機	7 機	7 機	7 機	65 機
	ボディPPTシステム(骨伝導イヤホン付)		3 機				3 機
	資機材収納棚		1 個				1 個
	パソコン		2 台				2 台
	デジタルカメラ		1 台				1 台
	デジタルHDビデオカメラ		1 台				1 台
	エアーテント		1 式				1 式
	除染テント		1 式				1 式



署別		本 署	第一分署	第二分署	第三分署	合 計	
そ の 他	要援護者搬送階段避難器具	2 台	1 台	1 台		4 台	
	衛星携帯電話	1 式				1 式	
	広報車用CDラジカセ			1 台		1 台	
	吹き流し	1 式	1 式	1 式		3 式	
	風速計（ウインドメッセ）	1 式				1 式	
	警戒区域設定用パイロン	15 個	2 個	2 個	2 個	21 個	
	パイロン連結棒	17 本	1 本	1 本	1 本	20 本	
	外傷モデルキット	1 式				1 式	
	トリアージシート	1 式				1 式	
	災害多人数用救急箱	1 式				1 式	
	携帯型除染噴霧器	1 器				1 器	
	被除染者簡易服セット	83 着				83 着	
	汚染傷病者搬送用シート	7 枚				7 枚	
	フルスケッドストレッチャー	1 台				1 台	
	電子ボード	2 台	1 台	0 台	1 台	4 台	
	簡易除染用水槽	1 式				1 式	
	車 両	原子力防災車 1（バス）	1 台				1 台
		原子力防災車 2（ワゴン）	1 台				1 台
原子力防災車 3（乗用車）		1 台				1 台	
原子力防災車 4（トラック）		1 台				1 台	
原子力防災車 5（ワゴン）		1 台				1 台	

# 消 防 水 利 施 設

(令和6年4月1日現在)

	所在地	八 幡 浜 市	伊 方 町	西予市三瓶町	合 計
	地 管径mm				
消 火 栓	300	8	0	8	16
	250	17	0	0	17
	200	93	12	23	128
	150	141	66	41	248
	125	4	3	1	8
	100	221	275	91	587
	75	203	656	127	986
	75未満	12	23	65	100
	合 計	699	1,035	356	2,090
	貯 水 槽	所在地	八 幡 浜 市	伊 方 町	西予市三瓶町
容量m <sup>3</sup>					
120以上		0	2	0	2
50～120		17	42	23	82
45		19	5	3	27
40		40	22	12	74
20～40		71	13	4	88
20		97	1	0	98
20未満		27	5	2	34
合 計		271	90	44	405
そ の 他	プール	25	4	2	31
	池	1	2	4	7

# 火 災 編

# 管内火災概況

令和5年1月1日～令和5年12月31日  
(...減少)

区	分	単位	令和5年 (A)	令和4年 (B)	増減 (A) - (B)
出	火件数		23	21	2
内 訳	建物火災	件	11	10	1
	林野火災		2	4	2
	車両火災		2		2
	船舶火災		1	1	0
	航空機火災				0
	その他の火災		7	6	1
	焼		損棟数		14
内 訳	全焼	棟	4	2	2
	半焼		2	2	0
	部分焼		5	4	1
	ぼや		3	3	0
建物焼損床面積	m <sup>2</sup>	381	289	92	
建物焼損表面積	m <sup>2</sup>	344	5	339	
林野焼損面積	a	4	13	9	
死	者	人	1	1	0
負	傷者	人	3	2	1
り	災世帯数		6	6	0
内 訳	全損	世帯			0
	半損		2	2	0
	小損		4	4	0
り	災人員	人	10	12	2
損	害額		82,629	10,226	72,403
内 訳	建物	千円	82,498	9,899	72,599
	林野			3	3
	車両		51		51
	船舶		27		27
	航空機				0
	その他		53	324	271
	爆発				
出火率(1万人当たり)	件		5.2	4.6	0.6
令和6年3月31日現在人口	人		44,108	45,172	1,064

(備考) 1 火災が2種類以上にわたった場合、損害額はそれぞれの種別ごとに計上している。

# 市町別火災概況

令和5年1月1日～令和5年12月31日

区 分	単位	八幡浜市	伊方町	西予市三瓶町	合 計
出火件数		13	5	5	23
内 訳	建物火災	4	2	5	11
	林野火災	1	1		2
	車両火災	2			2
	船舶火災		1		1
	航空機火災				0
	その他の火災	6	1		7
焼損棟数		4	4	6	14
内 訳	全焼		1	3	4
	半焼	1	1		2
	部分焼	1	1	3	5
	ぼや	2	1		3
建物焼損床面積	m <sup>2</sup>		250	131	381
建物焼損表面積	m <sup>2</sup>	339	1	4	344
林野焼損面積	a	4			4
死者	人	1			1
負傷者	人	3			3
り災世帯数		2	3	1	6
内 訳	全損				0
	半損	1	1		2
	小損	1	2	1	4
り災人員	人	4	5	1	10
損害額		68,917	10,575	3,137	82,629
内 訳	建物	68,813	10,548	3,137	82,498
	林野				0
	車両	51			51
	船舶		27		27
	航空機				0
	その他	53			53
	爆発				0
出火率(1万人当たり)	件	4.3	6.3	8.6	5.2
令和6年3月31日現在人口	人	30,345	7,934	5,829	44,108

(備考) 1 火災が2種類以上にわたった場合、損害額はそれぞれの種別ごとに計上している。

# 月別火災種別発生状況

令和5年1月1日～令和5年12月31日

種別 月別	件数 (件)	建物火災				林野火災			車両火災	船舶火災	航空機火災	その他の火災	死傷者	
		件数 (件)	棟数 (棟)	焼損床面積 (㎡)	1件当りの焼損床面積 (㎡)	件数 (件)	焼損面積 (a)	1件当りの焼損面積 (a)	件数 (件)	件数 (件)	件数 (件)	件数 (件)	死者 (人)	負傷者 (人)
1	1					1	0	0						
2	1	1	3	250	250									
3	0													
4	6	4	4	0	0	1	4	4				1		1
5	4	2	3	65	32.5							2		1
6	0													
7	1											1		
8	1								1					
9	2											2		
10	4	2	2	5	2.5				1			1	1	1
11	3	2	2	61	30.5					1				
12	0													
合計	23	11	14	381	34.6	2	4	2	2	1	0	7	1	3

# 月別建物火災状況

令和5年1月1日～令和5年12月31日

月別 区別	件数 (件)	焼損棟数(棟)					焼損床面積(m <sup>2</sup> )				
		全焼	半焼	部分焼	ぼや	合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	合計
1											
2	1	1	1		1	3	196	54			250
3											
4	4			3	1	4					
5	2	1	1	1		3	16	30	19		65
6											
7											
8											
9											
10	2			1	1	2			5		5
11	2	2				2	61				61
12											
合計	11	4	2	5	3	14	273	84	24	0	381

## 月 別 建 物 用 途 別 火 災 発 生 状 況

令和5年1月1日～令和5年12月31日

用途別	月別												合 計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
専 用 住 宅				2	1					1			4
共 同 住 宅													0
宿 泊 所													0
店 舗 併 用 住 宅		1											1
店 舗													0
工 場 ・ 作 業 場				1									1
倉 庫					1						2		3
事 務 所				1						1			2
合 計	0	1	0	4	2	0	0	0	0	2	2	0	11



令和5年1月1日～令和5年12月31日

### 時間帯別出火件数

時間	区別	火災件数 (件)
0	～	1
1	～	2
2	～	3
3	～	4
4	～	5
5	～	6
6	～	7
7	～	8
8	～	9
9	～	10
10	～	11
11	～	12
12	～	13
13	～	14
14	～	15
15	～	16
16	～	17
17	～	18
18	～	19
19	～	20
20	～	21
21	～	22
22	～	23
23	～	24
不	明	1
合	計	23

### 曜日別出火件数

曜日	区別	件数 (件)
日	曜	日
月	曜	日
火	曜	日
水	曜	日
木	曜	日
金	曜	日
土	曜	日
不	明	日
合	計	23

### 覚知別出火件数

覚知別	区別	件数 (件)
火災報知専用電話 (加入電話から)		5
火災報知専用電話 (携帯電話から)		6
加入電話 (加入電話から)		
加入電話 (携帯電話から)		2
警察電話		
駆け付け通報		
事後聞知		8
その他		2
合	計	23

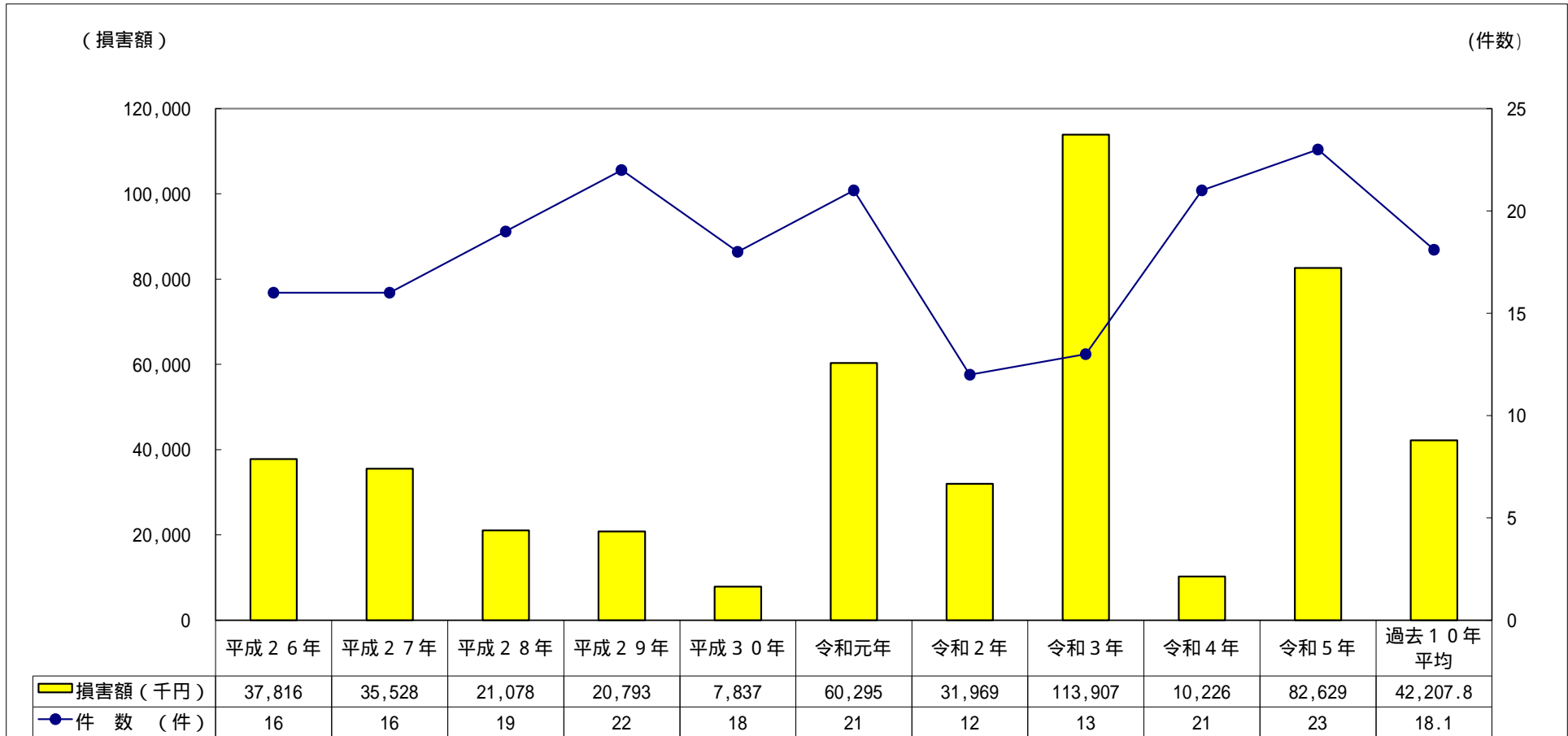
## 原因別出火件数、損害額及び順位

令和5年1月1日～令和5年12月31日

令和5年				令和4年			
順位	原因別	件数	損害額 (千円)	順位	原因別	件数	損害額 (千円)
1位	たき火	4	193	1位	たき火	7	2,749
2位	たばこ	2	1,605	2位	たき火の火の粉	3	3
	ガステーブル	2	332	3位	風呂かまど	1	17
3位	屋内配線	1	27		火のついた紙	1	0
	無加圧式ガソリン 酸素溶断トーチ	1	0		プラグ	1	8
	簡易型ガスこんろ	1	51		ライター	1	127
	ちょうちん	1	161		ガスこんろ	1	208
	配線器具	1	27		たばこ	1	5
						ローソク	1
不明	不明	10	80,233	不明	不明	4	6,394
合計	合計	23	82,629	合計	合計	21	10,226

# 年別出火件数状況

令和5年1月1日～令和5年12月31日



# 救 急 編

## 救急活動一目統計比較

令和5年1月1日～令和5年12月31日

署別 区分	全 体	本 署	第 一 分 署	第 二 分 署	第 三 分 署
救 急 出 場	2,555件	1,454件	210件	617件	274件
1ヶ月平均	212.9件	121.2件	17.5件	51.4件	22.8件
1日平均	7.0件	4.0件	0.6件	1.7件	0.8件
時 間 比	3時間26分に 1回出場	6時間1分に 1回出場	41時間43分に 1回出場	14時間12分に 1回出場	31時間58分に 1回出場
搬 送 人 員	2,209人	1,263人	198人	497人	251人

# 市町別救急出場状況

令和5年1月1日～令和5年12月31日

区分		事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計	不搬送
													転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他		
出場件数	八幡浜市	八幡浜地区	2		1	62	2	5	270	4	2	849	239			3	1,439	187
		保内地区	2			17	2		85			288	3			1	398	83
	伊方町	伊方地区		2	2	9	1		64		3	166	3				250	44
		瀬戸地区				6			16		4	67	10				103	7
		三崎地区			1	8			41			65	9				124	9
	西予市	三瓶地区			1	7	2	3	54		1	158	14			1	241	22
	その他(管轄外)																	
	合計		4	2	5	109	7	8	530	4	10	1,593	278			5	2,555	352
搬送人員	八幡浜市	八幡浜地区	2			50	1	4	237	4	2	713	239				1,252	
		保内地区	2			19	2		68			223	3				317	
	伊方町	伊方地区		2	1	10	1		54		2	134	3				207	
		瀬戸地区				8			16		2	63	10				99	
		三崎地区			1	5			40			60	9				115	
	西予市	三瓶地区				7	2	3	50		1	142	14				219	
	その他(管轄外)																	
	合計		4	2	2	99	6	7	465	4	7	1,335	278				2,209	

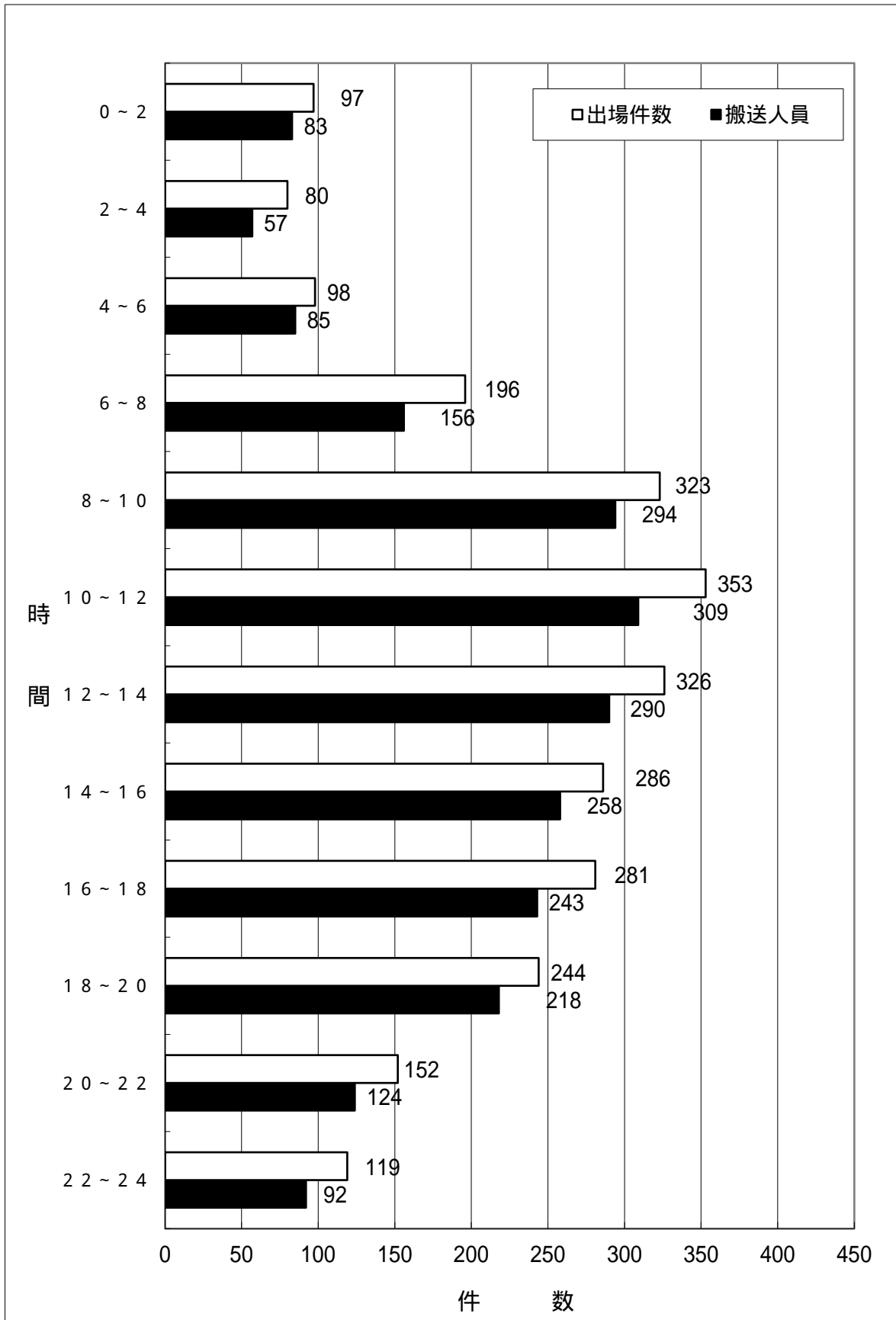
# 月 別 救 急 出 場 状 況

令和5年1月1日～令和5年12月31日

区分 月別	出場 件数	搬送 人員	不 搬送	事故種別 区分	火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
															転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
合計	件 2,555	人 2,209	件 352	出場件数	4	2	5	109	7	8	530	4	10	1,593	278			5
				搬送人員	4	2	2	99	6	7	465	4	7	1,335	278			
1	262	221	41	出場件数		2		6	1		52	1	2	165	33			
				搬送人員		2		6	1		46	1	2	130	33			
2	199	171	28	出場件数				10	1		40		2	126	20			
				搬送人員				8	1		37		1	104	20			
3	193	176	17	出場件数				4	1	1	36		1	132	18			
				搬送人員				4	1	1	35			117	18			
4	206	179	27	出場件数	1			11		1	47		1	120	25			
				搬送人員	1			9		1	40			103	25			
5	219	198	22	出場件数	1		2	7	2	1	59		1	116	29			1
				搬送人員	1		1	8	2	1	54		1	101	29			
6	187	167	21	出場件数				10		1	35	1		121	18			1
				搬送人員				11		1	30	1		106	18			
7	230	200	30	出場件数				8	1	2	40			151	28			
				搬送人員				6	1	2	36			127	28			
8	241	203	39	出場件数			1	8			62	2		140	27			1
				搬送人員				6			48	2		120	27			
9	202	167	35	出場件数				7		1	40			136	16			2
				搬送人員				7		1	36			107	16			
10	196	170	29	出場件数	2			15			36		2	120	21			
				搬送人員	2			17			31		2	97	21			
11	197	165	32	出場件数				9		1	42		1	126	18			
				搬送人員				8			36		1	102	18			
12	223	192	31	出場件数			2	14	1		41			140	25			
				搬送人員			1	9			36			121	25			

# 時間別救急出場状況

令和5年1月1日～令和5年12月31日





# 職業別搬送人員状況

令和5年1月1日～令和5年12月31日

事故種別 職業	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他		合 計
											転 院 搬 送	そ の 他	
公務員	1			3		1	4			17	2		28
会社員	1	2		27	4	5	26	1		98	12		176
自営業				3	1		10			46	6		66
店員、工員										1			1
農林漁業				4			34	1	1	48	13		101
団体職員				1						2	1		4
アルバイト				5			8			18	4		35
自由業							1			1			2
主婦				1			5			12	2		20
労務者				2						4	1		7
幼児				1			4			20	8		33
児童							2			9	3		14
生徒				2			2		1	6			11
学生				4			3			10			17
無職	2		1	40		1	357	2	4	1,019	216		1,642
不詳				2			4		1	1	1		9
その他			1	4	1		5			23	9		43
合 計	4	2	2	99	6	7	465	4	7	1,335	278		2,209

## 年齢区分別搬送人員状況

令和5年1月1日～令和5年12月31日

事故種別 年齢区分	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
	新生児											
乳幼児				1			4			21	8	34
少年				5			6	1	1	20	4	37
成人	2	2	1	45	5	6	58	1	4	230	46	400
高齢者	2		1	48	1	1	397	2	2	1,064	220	1,738
合計	4	2	2	99	6	7	465	4	7	1,335	278	2,209

備考 年齢区分 新生児 生後28日以内の者  
 乳幼児 生後29日以上、満7歳未満の者  
 少年 満7歳以上、満18歳未満の者  
 成人 満18歳以上、満65歳未満の者  
 高齢者 満65歳以上の者

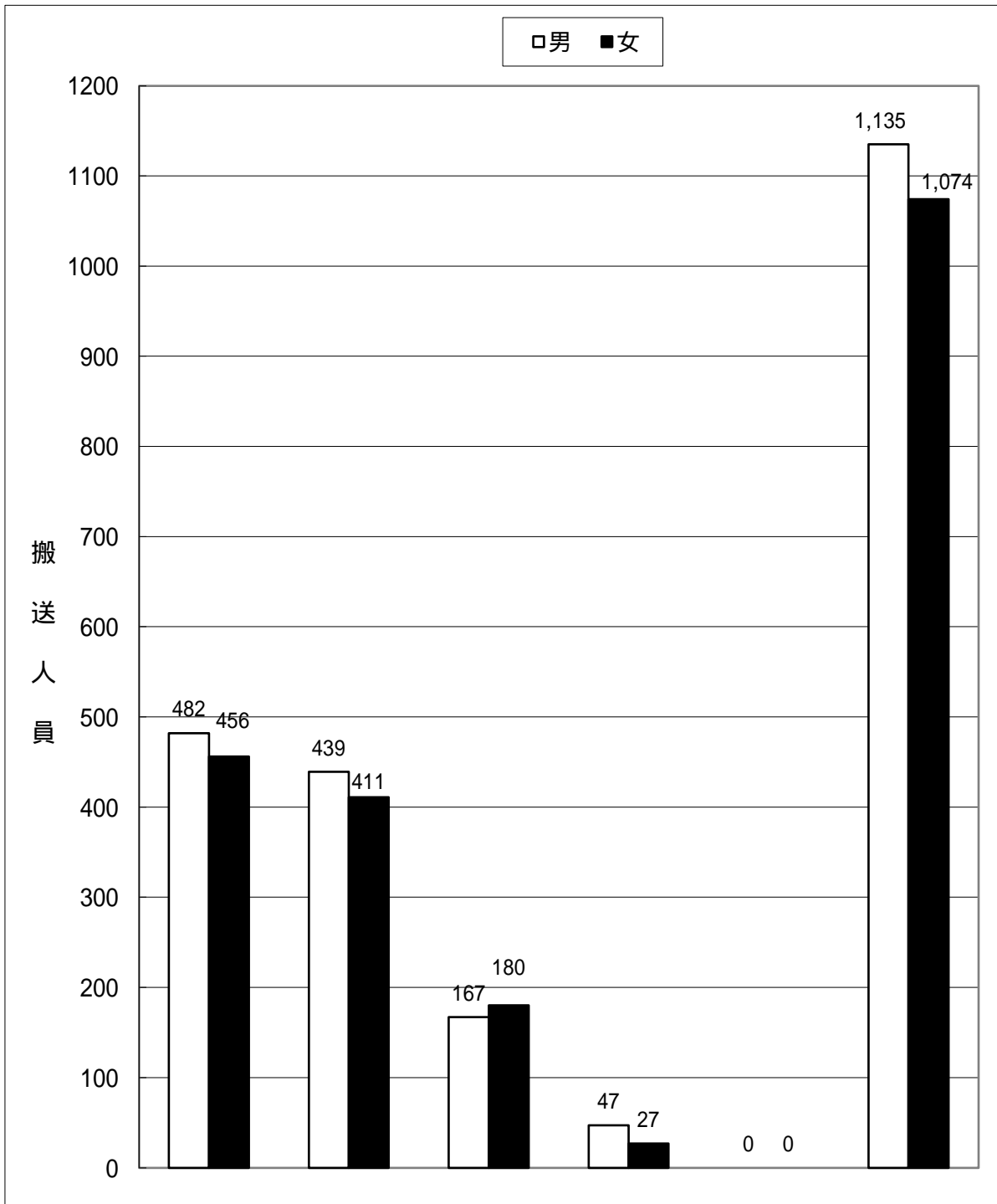
## 収容所要時間別搬送人員状況

令和5年1月1日～令和5年12月31日

事故種別 収容所要時間	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上		合計	
	うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外	
急病			9		129	2	846	146	343	133	8	5	1,335	286
交通					15		62	10	20	6	2		99	16
一般負傷			4		50		264	38	140	51	7	3	465	92
その他			6		37		140	82	122	104	5	4	310	190
合計			19		231	2	1,312	276	625	294	22	12	2,209	584

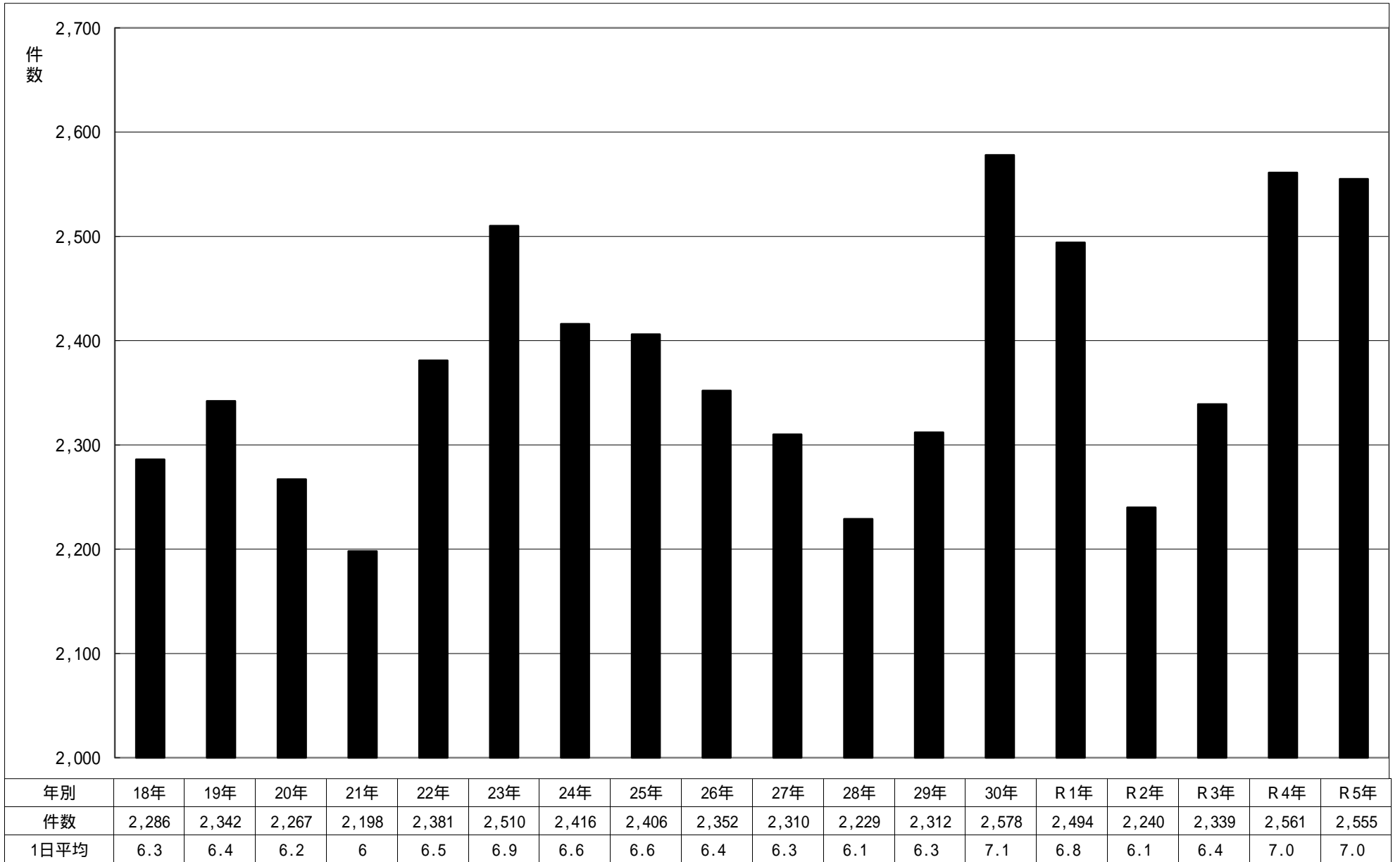
# 傷病程度別搬送人員状況

令和5年1月1日～令和5年12月31日



搬送人員	938	850	347	74	0	2,209
	42.5%	38.5%	15.7%	3.3%	0.0%	100%
傷病程度	軽症	中等症	重症	死亡	その他	合計
	入院を要さない	重症以外の入院	3週間以上の入院			

# 年別救急出場推移



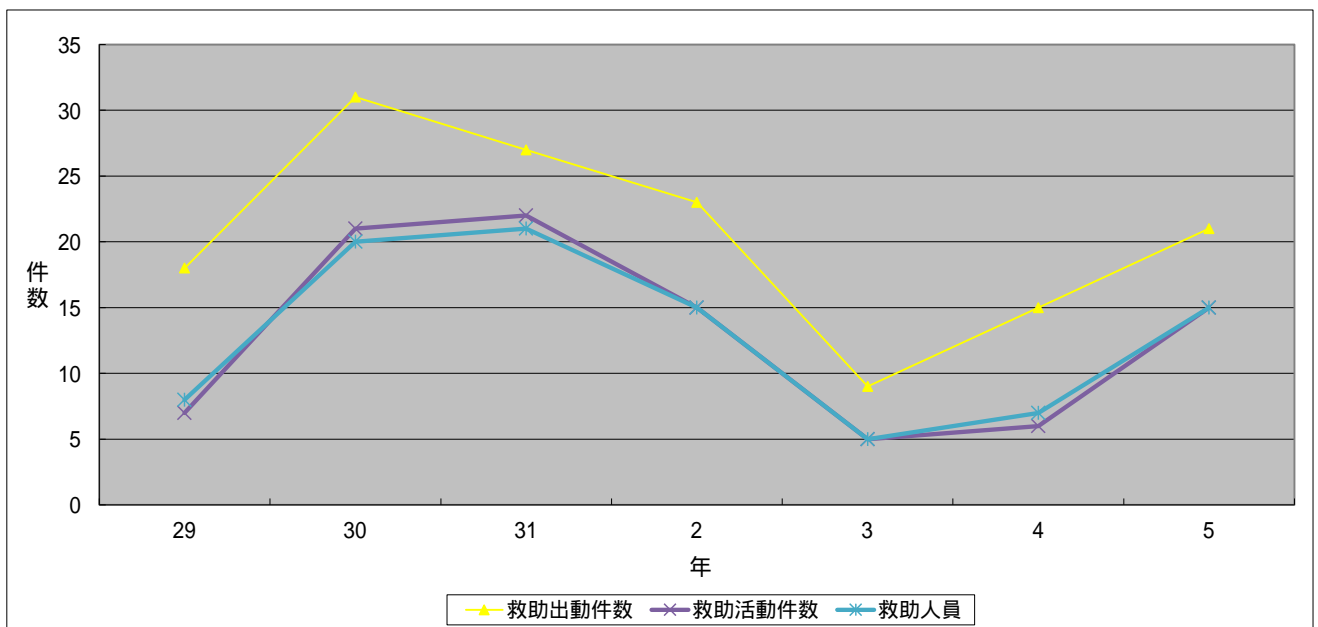
# 救 助 編

## 救助活動件数及び救助人員の推移

( ...減少)

区分 年	救助出動件数		救助活動件数		救助人員	
	件数	対前年増減率 (%)	件数	対前年増減率 (%)	人数	対前年増減率 (%)
29	18		7		8	
30	31	72.2	21	200.0	20	150.0
31	27	12.9	22	4.8	21	5.0
2	23	14.8	15	31.8	15	28.6
3	9	60.9	5	66.7	5	66.7
4	15	66.7	6	20.0	7	40.0
5	21	40.0	15	150.0	15	114.3

## 救助出動・活動・救助人員の推移



## 事故種別救助活動状況

令和5年1月1日～令和5年12月31日

区分 事故種別	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	よ建物等事故に	酸ガ 欠入 事及 故び	破裂事故	その他	合計
出動件数		9 (42.9%)	6 (28.6%)		2 (9.5%)				4 (19.0%)	21 (100%)
活動件数		4 (26.7%)	5 (33.3%)		2 (13.3%)				4 (26.7%)	15 (100%)
救助人員		4 (26.7%)	5 (33.3%)		2 (13.3%)				4 (26.7%)	15 (100%)

( )は構成比を表す

## 事故種別発生場所別活動件数

区分		事故種別		火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他	合計
屋内	住居												
	その他の屋内											1	1
屋外	道路	高速道路											
		その他の道路		4								1	5
	水面	内水面			1								1
		外水面			2							1	3
	山岳												
その他の屋外					2			2				1	5
その他													
合計					4	5		2				4	15

## 事故種別活動人員

区分		事故種別		火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他	合計
専任救助隊													
兼任救助隊					11	9						5	25
消防隊員					24	30		3				26	83
救急隊員					12	10		5				6	33
消防団員													
合計					47	49		8				37	141

## 事故種別活動車両区分台数

区分		事故種別		火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他	合計
救助工作車					3	2						1	6
ポンプ車					5	3		1				5	14
はしご車													
指揮車					3	2						1	6
救急車					4	4		2				3	13
その他					3	5		1				3	12
団車両													
合計					18	16		4				13	51

### 市町別事故種別活動件数

事故種別 区分	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他	合計
八幡浜市		3	1						2	6
伊方町		1	3		1				2	7
西予市三瓶町			1		1					2
合計		4	5		2				4	15

### 月別事故種別活動件数

事故種別 区分	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他	合計
1月			1						1	2
2月										
3月		1								1
4月		1			1					2
5月		1	1							2
6月		1								1
7月									2	2
8月			1							1
9月			1							1
10月										
11月					1				1	2
12月			1							1
合計		4	5		2				4	15

### 曜日別事故種別活動件数

事故種別 区分	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他	合計
月			1		1					2
火			2						1	3
水									1	1
木		1	1							2
金		2	1		1				1	5
土		1								1
日									1	1
合計		4	5		2				4	15



# 令和 5年 月 別 気 象 状 況 表

観測所名 八幡浜地区施設事務組合消防本部

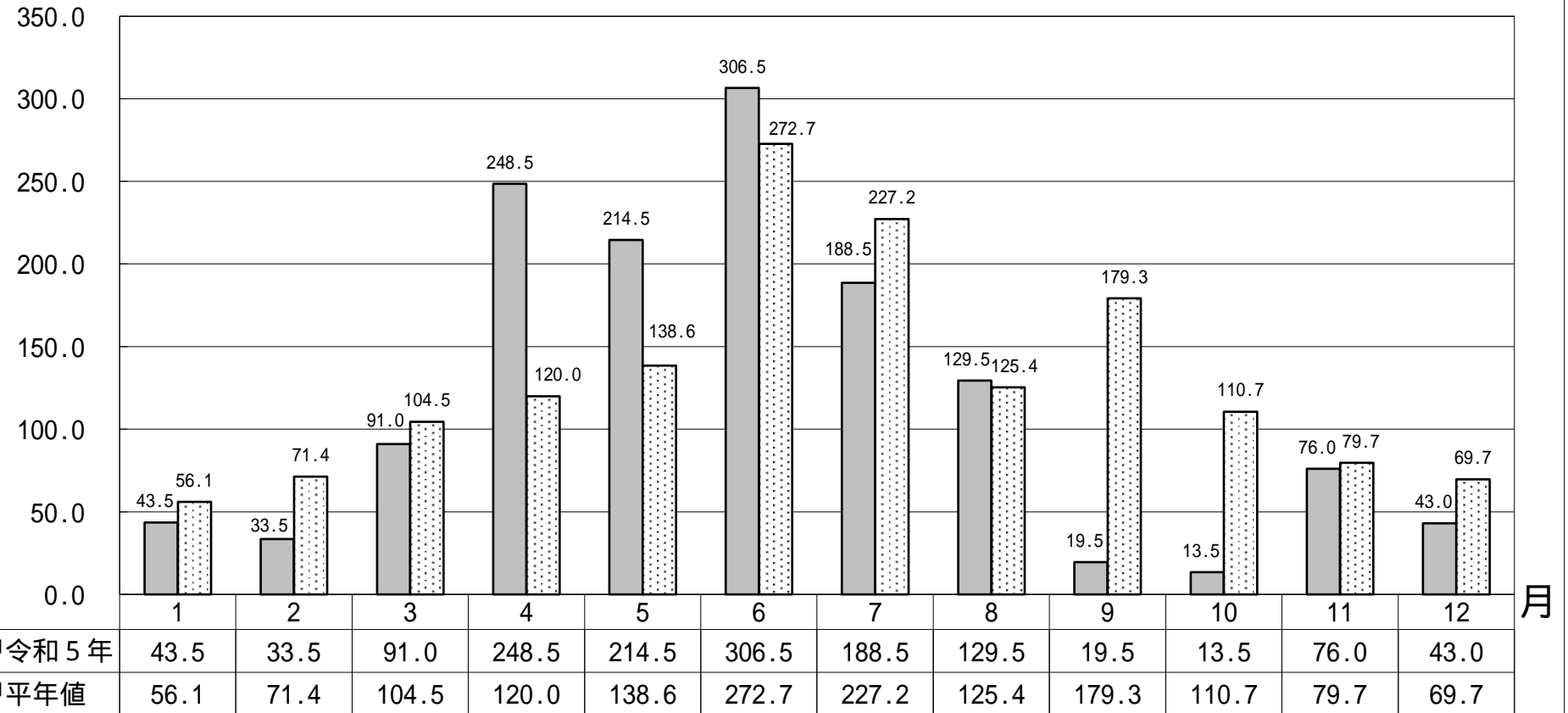
種別 月別	気温 ( )			降雨量	湿 度 ( % )				天 気				風向・風速 ( m/s )		
	平均	最高	最低	( mm )	相対平均	実効平均	最高相対	最低相対	晴	曇	雨	雪	最多風向	平均風速	最大風向・風速
1	7.1	20.5	-2.7	43.5	69.3	69.2	99.8	28.6	13	15	3	0	北東	2.4	西南西 - 28.2 m/s
2	8.1	17.9	0.3	33.5	69.5	69.4	99.0	27.9	15	8	5	0	北東	2.2	東北東 - 16.4 m/s
3	13.0	23.9	0.9	91.0	70.0	70.3	99.5	12.4	16	12	3	0	北東	2.3	西南西 - 17.9 m/s
4	16.2	25.9	6.1	248.5	71.8	70.7	99.9	16.7	15	9	6	0	北東	2.6	西南西 - 21.2 m/s
5	19.5	26.9	9.5	214.5	74.8	74.0	99.9	14.5	15	12	4	0	北東	2.2	東北東 - 20.2 m/s
6	22.9	32.0	14.9	306.5	85.6	82.3	99.9	35.9	8	13	9	0	北東	1.8	西南西 - 13.7 m/s
7	27.5	34.6	21.1	188.5	86.0	86.7	99.9	46.3	14	14	3	0	北東	2.1	西南西 - 13.4 m/s
8	28.3	36.0	24.0	129.5	77.9	76.6	96.4	44.1	16	10	5	0	北東	1.8	北東 - 18.3 m/s
9	26.8	35.4	19.4	19.5	73.5	72.5	96.0	33.6	14	16	0	0	東北東	1.6	東北東 - 13.0 m/s
10	19.1	28.3	11.7	13.5	62.4	63.2	95.0	27.2	19	11	1	0	東北東	2.0	西南西 - 14.4 m/s
11	14.7	27.5	5.7	76.0	65.8	65.9	96.3	29.5	15	13	2	0	北東	2.3	西南西 - 21.2 m/s
12	9.6	22.5	-0.2	43.0	68.9	68.2	97.5	30.3	11	16	3	1	北東	2.1	西南西 - 21.4 m/s
計	平均	最高	最低	合計	平均	平均	最高	最低	計	計	計	計	最多風向	平均風速	最大風向・風速
	17.7	36.0	-2.7	1,407.5	73.0	72.4	99.9	12.4	171	149	44	1	北東	2.1	西南西 - 28.2 m/s

# 月別降雨量

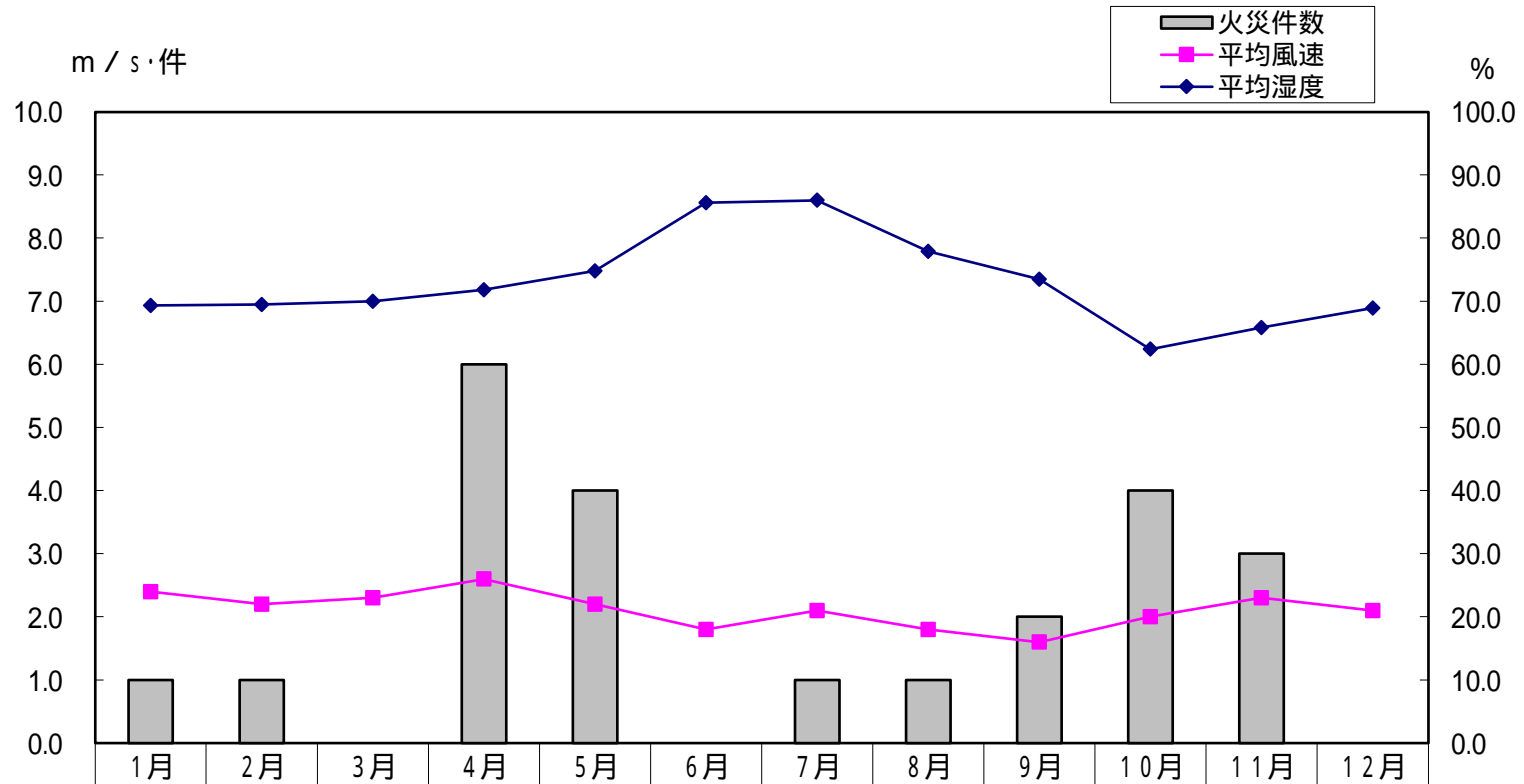
年間総雨量, .mm

雨量

□令和5年 □平年値



# 令和5年 月別火災発生状況と気象の関係

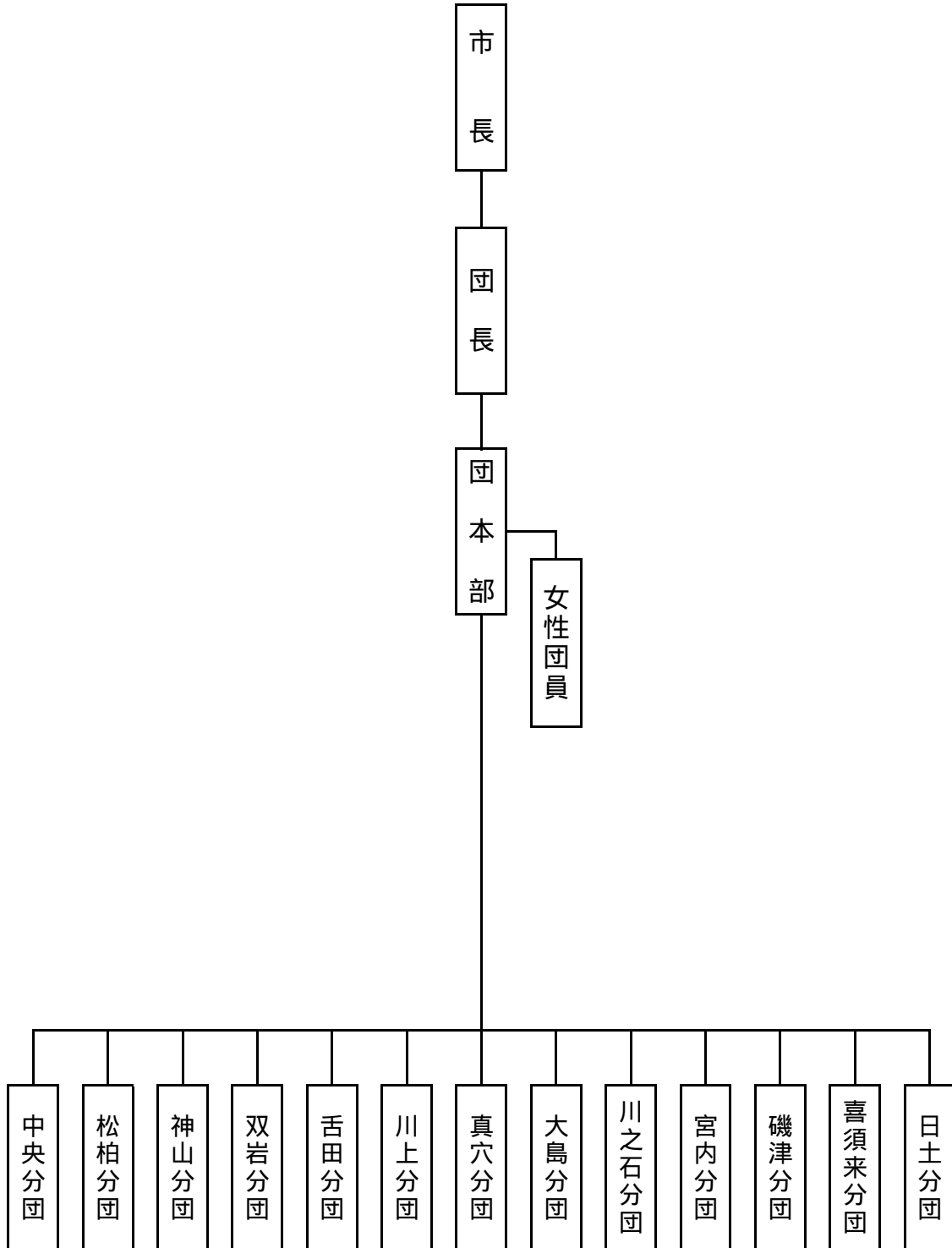


■ 火災件数	1	1	0	6	4	0	1	1	2	4	3	0
■ 平均風速	2.4	2.2	2.3	2.6	2.2	1.8	2.1	1.8	1.6	2.0	2.3	2.1
◆ 平均湿度	69.3	69.5	70.0	71.8	74.8	85.6	86.0	77.9	73.5	62.4	65.8	68.9

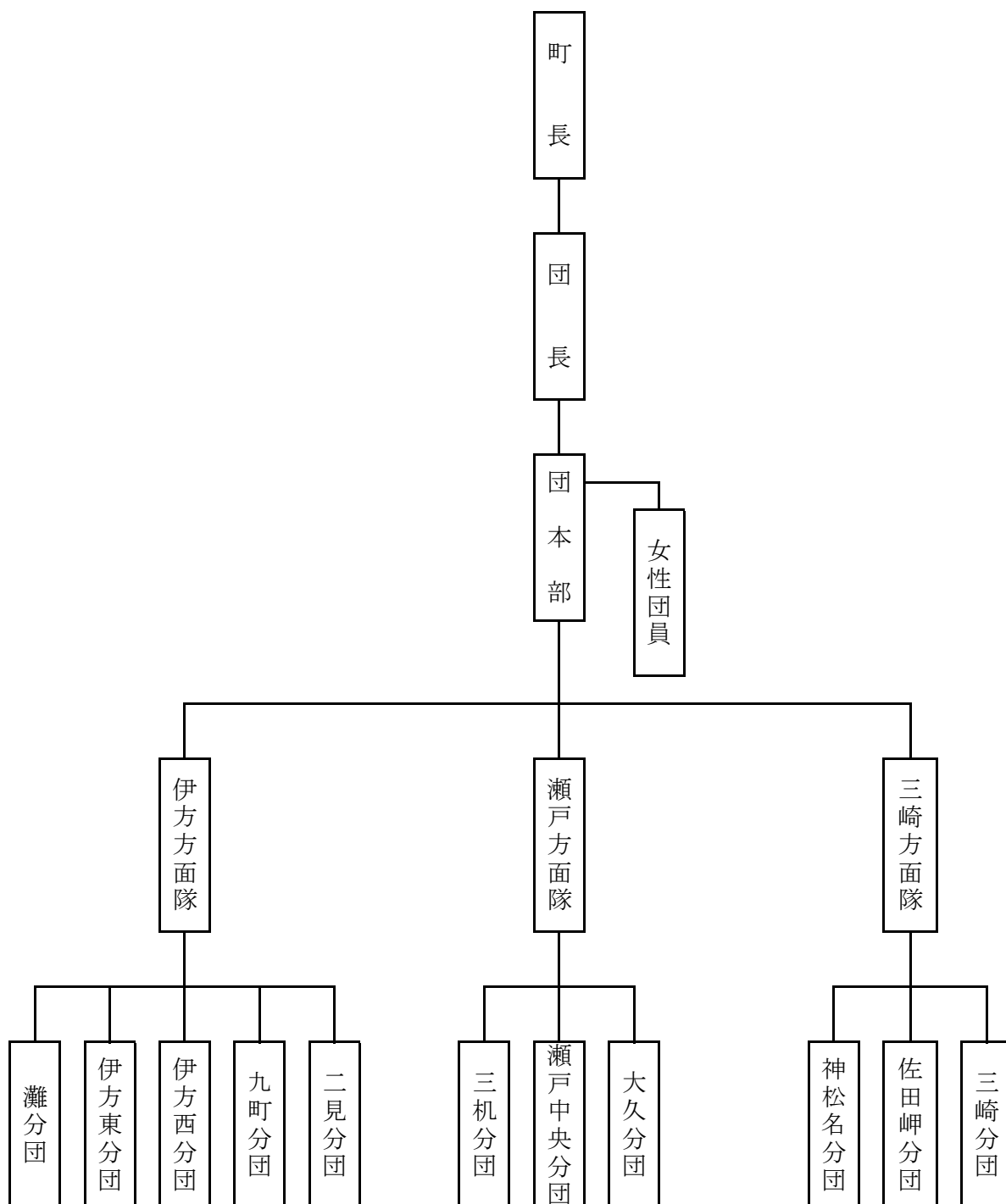
# 消 防 団 編

# 消 防 団 の 機 構

八幡浜市



●伊方町



## 消防団員の人員並びに装備

（令和 6年 4月 2日現在）

市 町 別	人 員									消 防 施 設				
	定 員	実 員	階 級 別							消 防 ポ ン プ 自 動 車	小積 型 動 力 載 ポ ン プ 車	小 型 動 力 ポ ン プ	そ の 他	計
			団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員					
八幡浜市	757	694	1	5	22	13	35	112	506	14	26	27	7	74
伊方町	544	474	1	7	20	11	37	117	281	7	39	49		95
計	1,301	1,168	2	12	42	24	72	229	787	21	65	76	7	169

平成25年4月、八幡浜市消防団条例の一部が改正され、支援団員制度が発足し70人が任命される。（R6.4.2時点：68人）

## 消防団員の年齢構成

(令和 6年 4月 2日現在)

市町別	年齢 合計	20	21	26	31	36	41	46	51	56	平均 年齢
		歳 以下	}	}	}	}	}	}	}	歳 以上	
八幡浜市	694	1	22	50	89	141	138	104	70	79	42.9
伊方町	474	4	12	49	68	66	87	83	48	57	42.7

## 消防団員の在職年数

(令和 6年 4月 2日現在)

市町別	在職年数 計	5	5	10	15	20	25	30
		年 未 満	}	}	}	}	}	年 以 上
八幡浜市	694	116	134	155	97	114	40	38
伊方町	474	67	80	87	78	71	57	34



## 消防団員年報酬

(令和 6年 4月 2日現在)

階級	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
市町別	円	円	円	円	円	円	円
八幡浜市	164,800	126,400	95,100	51,200	42,100	37,900	36,500
伊方町	134,000	100,000	65,000	45,000	42,000	39,000	36,500

## 消防団員出動手当

(令和 6年 4月 2日現在)

区分	水 火 災 出 動	警 戒 出 動	訓 練 出 動	そ の 他
市町別	円	円	円	円
八幡浜市	4時間未満 4,000	2時間未満 2,000	2時間未満 2,000	2,000
	6時間未満 6,000	2時間以上 3,500	2時間以上 3,500	
	6時間以上 8,000			
伊方町	4時間未満 4,000	2時間未満 2,000	2時間未満 2,000	2時間未満 2,000
	6時間未満 6,000	2時間以上 3,500	2時間以上 3,500	2時間以上 3,500
	6時間以上 8,000			

搜索活動については水・火・災出動と同様（八幡浜市）